

NTT DATA

# 2025年3月期 決算説明資料

2025年5月8日 株式会社NTTデータグループ

# INDEX

1. 2025年3月期実績
2. 2026年3月期（2025年度）の取組方針
3. 2026年3月期業績予想
4. 巻末資料
  1. 人財・組織力の最大化、サステナビリティ経営
  2. 決算・業績予想値の詳細
  3. 中長期財務トレンド

## ご注意

※ 本資料に含まれる将来の予想に関する記載は、現時点における情報に基づき判断したものであり、今後、内外の経済や情報サービス業界の動向、新たなサービスや技術の進展により変動することがあります。従って、当社グループとして、その確実性を保証するものではありません。

※ 本資料に掲載されているサービス及び商品等は、当社グループ各社あるいは他社等の登録商標または商標です。



# 1

## 2025年3月期実績

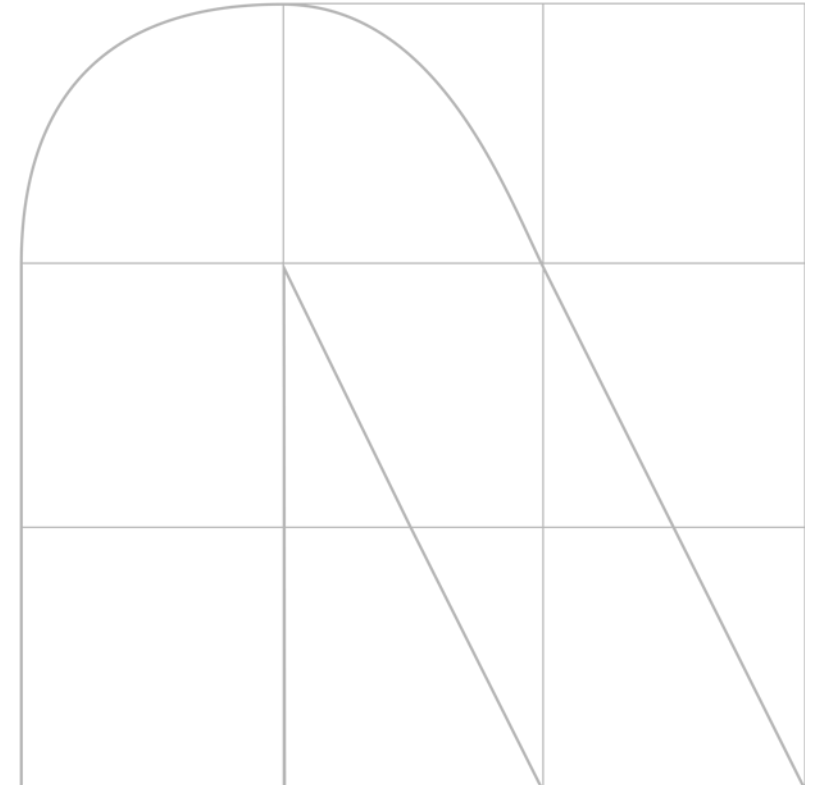
### 1. 2025年3月期実績

- 2025年3月期（前期比増減概要）
- 受注高 | 増減内訳（2025年3月期実績）
- 売上高 | 増減内訳（2025年3月期実績）
- 営業利益 | 増減内訳（2025年3月期実績）
- 日本セグメントの業績内訳
- 海外セグメントの業績内訳（North America, EMEAL , APAC）
- 海外セグメントの業績内訳（GTSS）
- データセンター事業の状況
- 金融損益等の状況

### 2. 2026年3月期(2025年度)の取組方針

### 3. 2026年3月期業績予想

### 4. 巻末資料



## 2025年3月期実績（前期比増減概要）

- ・ 対前期増収増益
- ・ 売上高、当期利益は業績予想を達成

(単位：億円)

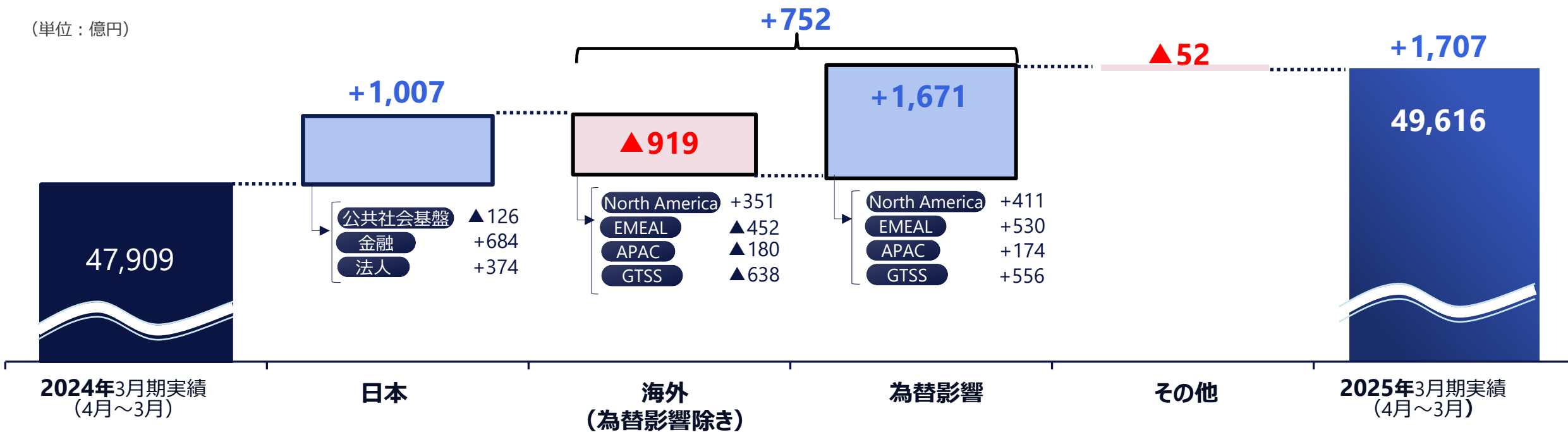
	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	前期比 (金額)	前期比 (比率)		2025年3月期 予想	対業績予想 (金額/率)
売上高	43,674	46,387	+2,713	+6.2%	↑	44,300	+2,087 104.7%
営業利益 (営業利益率)	3,096 (7.1%)	3,239 (7.0%)	+143 (▲0.1P)	+4.6%	↑	3,360 (7.6%)	▲121 96.4%
当社株主に帰属する 当期利益	1,339	1,425	+86	+6.4%	↑	1,370	+55 104.0%
1株当たり 年間配当金 (円)	23	25	+2	+8.7%	↑	25	-
受注高	47,909	49,616	+1,707	+3.6%	↑	DC事業 除き 43,300	-
<参考 DC事業除き受注高>	<39,999>	<42,688>	<+2,689>	<+6.7%>		<43,300>	<▲612 98.6%>

※ &lt;&gt;内はデータセンター事業（DC事業）を除いた受注高について記載

# 受注高 | 増減内訳 (2025年3月期実績)

日本セグメントは増加、海外セグメントは為替影響により増加。全社では+1,707億円増加

(単位：億円)



(単位：億円)

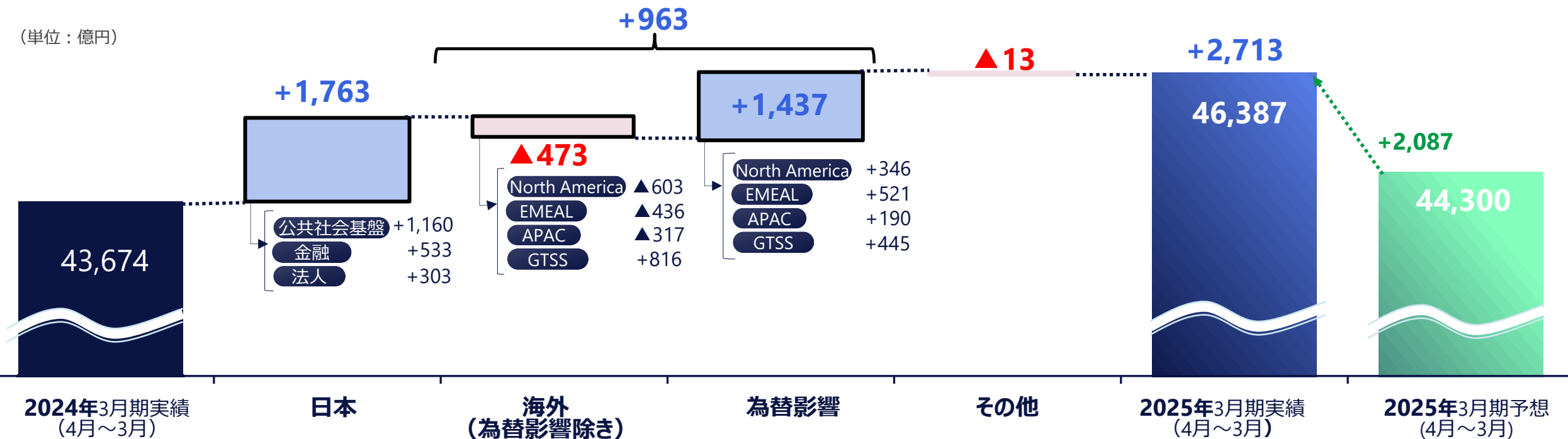
受注高	2024年3月期 4月～3月	2025年3月期 4月～3月	対前年度 増減	2025年3月期 予想	対業績予想 増減 (金額)	2024年3月期 1月～3月	2025年3月期 1月～3月	対前年度 増減
合計	47,909	49,616	+1,707	DC事業 除き 43,300	-	12,241	12,973	+732
日本	16,467	17,475	+1,007	16,500	+975	4,909	5,154	+245
海外(*)	31,243	31,995	+752	DC事業 除き 26,700	-	7,241	7,771	+530
その他	199	147	▲52	100	+47	91	48	▲43

(\*) このうち、データセンター事業の受注高は、2024年3月期(4月～3月)：7,910億円、2025年3月期(4月～3月)：6,928億円。2025年3月期予想には含まない。

# 売上高 | 増減内訳 (2025年3月期実績)

日本セグメントは増収、海外セグメントは為替影響により増収。全社では+2,713億円増収

(単位：億円)



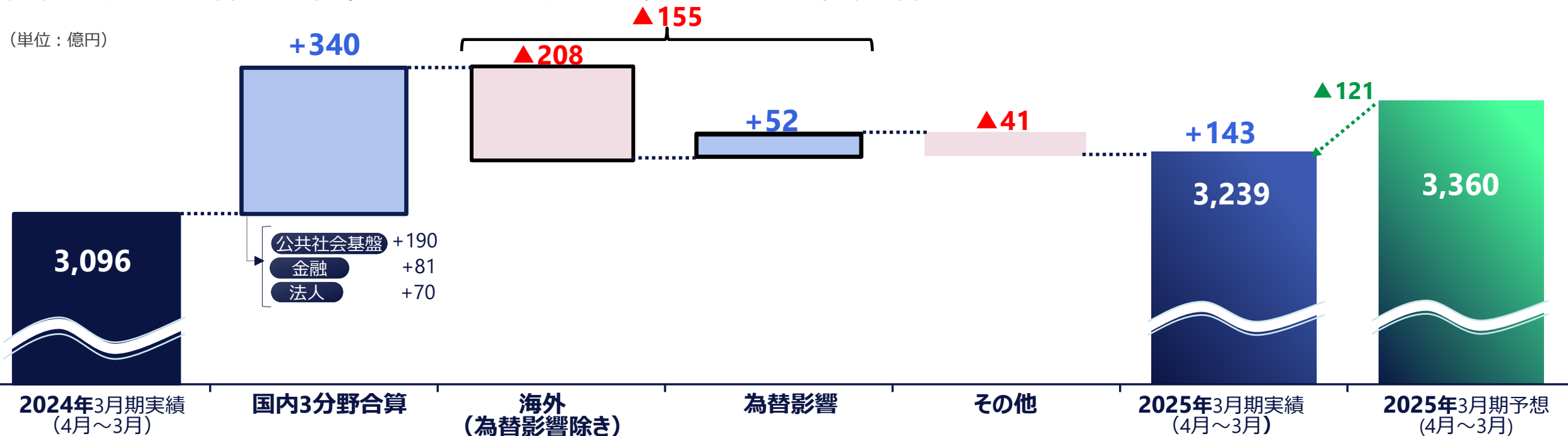
(単位：億円)

売上高	2024年3月期 4月~3月	2025年3月期 4月~3月	対前年度 増減	2025年3月期 予想	対業績予想 増減 (金額)	2024年3月期 1月~3月	2025年3月期 1月~3月	対前年度 増減
合計	43,674	46,387	+2,713	44,300	+2,087	11,912	12,310	+397
日本	17,570	19,332	+1,763	18,400	+932	5,103	5,505	+402
海外	26,545	27,509	+963	26,500	+1,009	6,964	6,968	+5
その他	▲441	▲454	▲13	▲600	+146	▲154	▲164	▲9

# 営業利益 | 増減内訳 (2025年3月期 実績)

国内3分野は増益、海外セグメントは減益。全社では+143億円増益

(単位：億円)



(単位：億円)

営業利益 (営業利益率)	2024年3月期 4月～3月	2025年3月期 4月～3月	対前年度 増減	2025年3月期 予想	対業績予想 増減 (金額)	2024年3月期 1月～3月	2025年3月期 1月～3月	対前年度 増減
合計	3,096 (7.1%)	3,239 (7.0%)	+143 (▲0.1P)	3,360 (7.6%)	▲121 (▲0.6P)	1,125 (9.4%)	879 (7.1%)	▲246 (▲2.3P)
国内3分野合算(*)	2,151	2,491	+340	2,370	+121	701	778	+77
海外	1,158	1,002	▲155	1,290	▲288	537	288	▲249
その他	▲213	▲254	▲41	▲300	+46	▲113	▲187	▲74

(\*) 公共・社会基盤、金融、法人分野の合計値

## 日本セグメントの業績内訳

## 日本セグメントは、受注高、売上高、営業利益のすべての項目で対前期増、業績予想を達成

【受注高】 公共・社会基盤分野は前年度に計上した大型案件の反動減により対前期減、金融分野は大手金融機関向けや決済・保険向け案件等の増加、法人分野は製造・サービス業向け案件等の増加により対前期増  
業績予想に対しては、3分野すべてで達成

【売上高】 公共・社会基盤分野は大幅増収となり、3分野すべてでも増収  
業績予想に対しては、公共・社会基盤分野、金融分野が達成

【営業利益】 3分野すべてでの増収に伴い増益、営業利益率も向上  
業績予想に対しては、公共・社会基盤分野が大きく上回り、3分野合計で達成

(単位：億円)		2024年3月期 4月～3月	2025年3月期 4月～3月	対前年度 増減	2025年3月期 予想	対業績予想 増減 (金額)
<b>受注高</b>		16,467	<b>17,475</b>	<b>+1,007</b>	16,500	<b>+975</b>
再掲	公共・社会基盤	6,751	<b>6,626</b>	<b>▲126</b>	6,570	<b>+56</b>
	金融	5,277	<b>5,961</b>	<b>+684</b>	5,300	<b>+661</b>
	法人	3,813	<b>4,187</b>	<b>+374</b>	4,050	<b>+137</b>
<b>売上高</b>		17,570	<b>19,332</b>	<b>+1,763</b>	18,400	<b>+932</b>
再掲	公共・社会基盤	6,923	<b>8,083</b>	<b>+1,160</b>	7,580	<b>+503</b>
	金融	6,962	<b>7,495</b>	<b>+533</b>	7,270	<b>+225</b>
	法人	5,352	<b>5,656</b>	<b>+303<sup>*1</sup></b>	5,780	<b>▲124<sup>*1</sup></b>
<b>営業利益 &lt; 3 分野合算 &gt; (営業利益率)</b>		2,151	<b>2,491</b>	<b>+340</b>	2,370	<b>+121</b>
再掲	公共・社会基盤	893 (12.9%)	<b>1,083(13.4%)</b>	<b>+190 (+0.5P)</b>	940 (12.4%)	<b>+143 (+ 1.0P)</b>
	金融	714 (10.3%)	<b>795(10.6%)</b>	<b>+81 (+0.3P)</b>	810 (11.1%)	<b>▲15 (▲0.5P)</b>
	法人	544 (10.2%)	<b>613(10.8%)</b>	<b>+70 (+0.7P)</b>	620 (10.7%)	<b>▲7 (+ 0.1P)</b>

(\*1) ペイメント事業の一部における会計処理方法の変更（総額計上から純額計上への変更）に伴う減収影響を含む



## 海外セグメントの業績内訳（North America, EMEAL, APAC）

## リージョナルユニット(North America, EMEAL, APAC)は、為替影響除きで減収減益

【受注高】 North Americaは、Client Growth Office(\*)による成果として大型案件が獲得できたこと等により対前期増  
EMEALはUK、ドイツの不調もあり、対前期減

【売上高】 米国、UK、ドイツ、オーストラリアにおける減収等により、すべてのUnitで為替影響除きでは減収

【EBITA】 North Americaは管理費の抑制によりほぼ前年並み、EMEALは減収により減益、APACは減収に加え、不採算案件の発生により減益

(\*) FY2024に設立した成長戦略を担う組織であり、重点顧客からの案件獲得を戦略的かつプロアクティブに推進

(単位：億円) <注>脚注はP10にまとめて記載		2024年3月期 4月～3月	2025年3月期 4月～3月	前期比 (金額)	為替影響(*2) 除き	為替影響(*2)	2025年3月期 予想	対業績予想 (金額)
受注高	North America	7,102	<b>7,864</b>	<b>+762</b>	+351	+411	8,440	<b>▲576</b>
	EMEAL	10,063	<b>10,141</b>	<b>+77</b>	▲452	+530	11,240	<b>▲1,099</b>
	APAC	3,339	<b>3,334</b>	<b>▲6</b>	▲180	+174	4,220	<b>▲886</b>
売上高	North America	6,883	<b>6,626</b>	<b>▲257</b>	▲603	+346	6,670	<b>▲44</b>
	EMEAL	9,887	<b>9,971</b>	<b>+84</b>	▲436	+521	9,980	<b>▲9</b>
	APAC	3,762	<b>3,635</b>	<b>▲127</b>	▲317	+190	4,140	<b>▲505</b>
EBITA *1 (EBITA率)	North America	371 (5.4%)	<b>375 (5.7%)</b>	<b>+4(+0.3p)</b>	▲15	+20	400 (6.0%)	<b>▲25</b>
	EMEAL	416 (4.2%)	<b>403 (4.0%)</b>	<b>▲13(▲0.2p)</b>	▲34	+21	710 (7.1%)	<b>▲307</b>
	APAC	356 (9.5%)	<b>253 (7.0%)</b>	<b>▲102(▲2.5p)</b>	▲115	+13	400 (9.7%)	<b>▲147</b>

## 海外セグメントの業績内訳（GTSS）

## GTSS(Global Technology and Solution Services)は増収増益

【受注高】 データセンター事業では前年度に計上した大型受注の反動減により対前期減となったが、旺盛な需要は継続

【売上高】 データセンター事業、SAP事業が順調に拡大したことにより増収、対業績予想も大きく上回って達成

【EBITA】 増収により増益、対業績予想も達成

## ◆ GTSS

(単位：億円)	2024年3月期 4月～3月	2025年3月期 4月～3月	前期比 (金額)	為替影響(*2)		2025年3月期 予想	対業績予想 (金額)
				為替影響(*2) 除き	為替影響(*2)		
受注高*3	10,738	10,656	▲82	▲638	+556	DC事業 除き 2,800	—
売上高	7,260	8,520	+1,260	+816	+445	7,460	+1,060
EBITA*1 (EBITA率)	855 (11.8%)	1,001 (11.8%)	+147 (▲0.0p)	+95	+52	840 (11.3%)	+161

(\*1) EBITA = 営業利益 + 買収に伴うPPA無形固定資産の償却費等

(\*2) 為替影響は、全Unit共通で、USD建実績値を円換算した際の、当年度と前年度の為替レート差による影響額を表示。

USD為替レート（期中平均レート）は2024年3月期 4月～3月：144.65円、2025年3月期 4月～3月：152.62円。

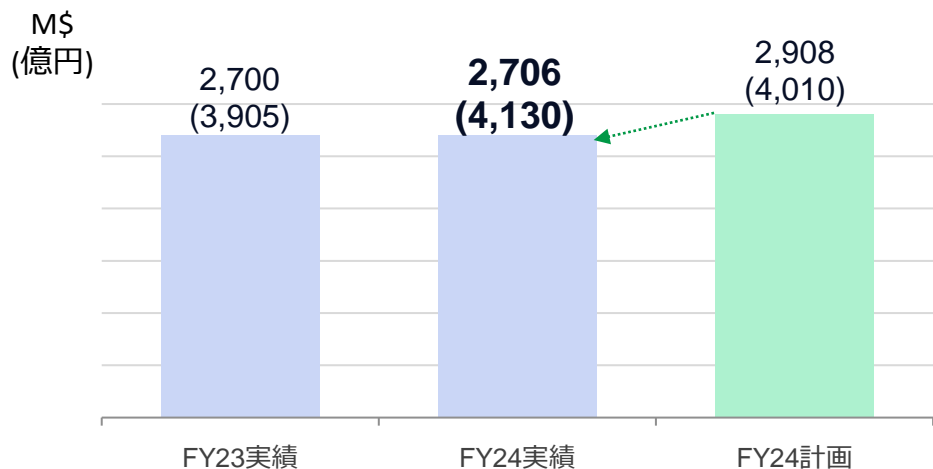
(\*3) このうち、データセンター事業(DC事業)の受注高は、2024年3月期(4月～3月)：7,910億円、2025年3月期(4月～3月)：6,928億円（対前期▲982億円）。  
2025年3月期予想には含まない。

# 2025年3月期実績

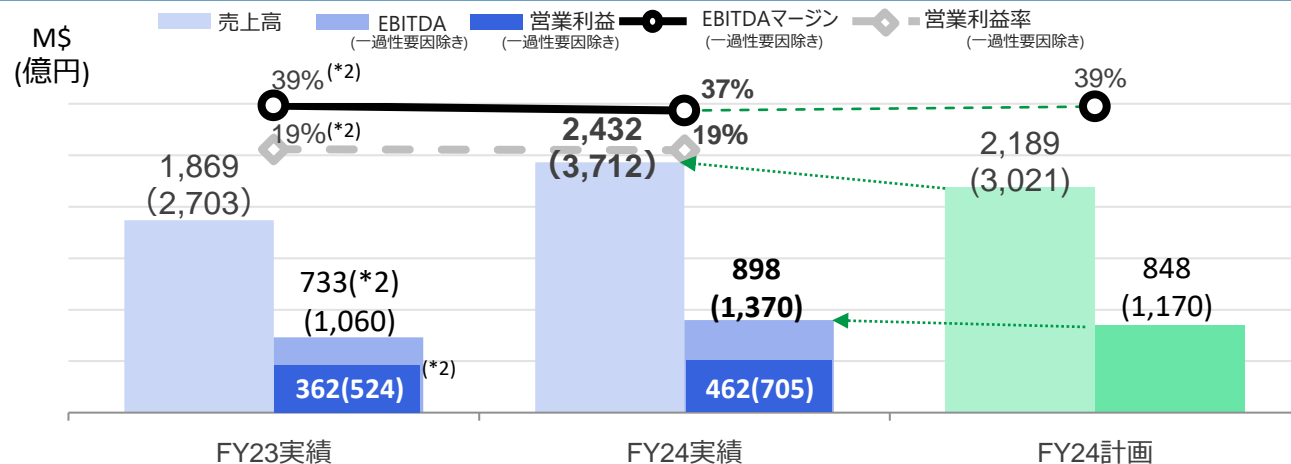
## データセンター事業の状況

- 投資実績は**2,706M\$**(4,130億円)、対前期**+6M\$**(+225億)。一部支出の繰延があり、業績予想に対しては減少
- 需要は引き続き旺盛であり、受注残高は**14,974M\$**(22,391億円)、対前期末**+2,721M\$**(+3,840億円)
- 売上高は**2,432M\$**(3,712億円)、対前期**+563M\$**(+1,008億円)、+約30%の増収
- 2025年3月期では、North Americaを中心に約380MWを提供開始し、2025年3月末時点で約1,500MWを提供中

### データセンター投資の状況(\*1)

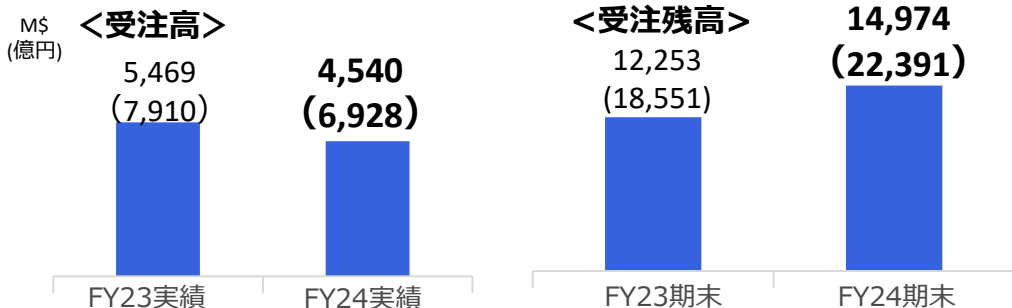


### 収支実績(\*1)(\*3)

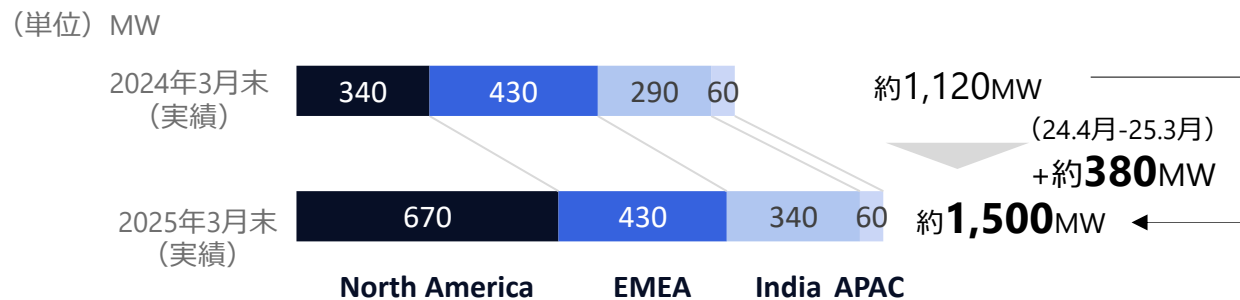


\*1 為替レート FY23実績:144.65円、FY24実績:152.62円、FY24計画:138.00円で換算 \*2 FY23の一過性要因(108M\$、DC売却益の計上)を除いた値  
\*3 その他の算定にかかる詳細な前提条件はスライド38参照

### 受注高・受注残高の推移



### サービス提供状況



## 2025年3月期実績 金融損益等の状況

- 金融損益等は▲749億円で、対業績予想では+61億円の改善  
借入金利の固定化、円建借入金への借り換えにより借入金利を軽減し、支払利息を抑制
- 連結有利子負債残高は、データセンター事業等への積極投資により、**2.6兆円**（対前期末+4,238億円）

### ◆金融損益等・有利子負債の状況

（単位：億円）

	2024年3月期 4月～3月	2025年3月期 4月～3月	対前年度 増減	2025年3月期 業績予想	対業績予想 増減
金融損益等	▲609	▲749	▲139	▲810	+61

	2024年3月期末	2025年3月期末	対前年度増減
連結有利子負債残高	21,753	25,991	+4,238



# 2

## 2026年3月期(2025年度)の取組方針

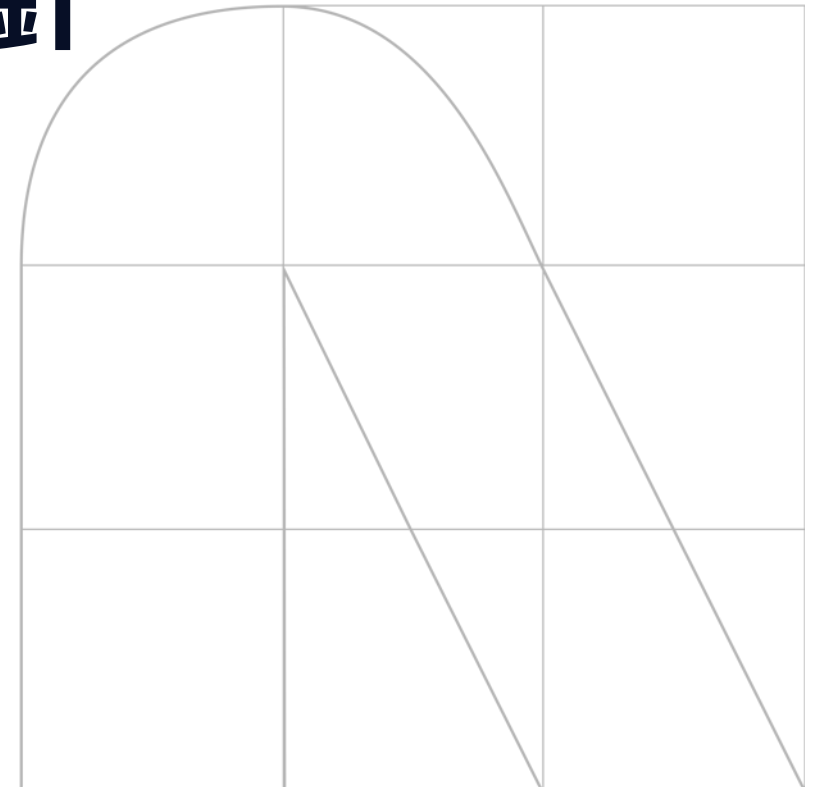
### 1. 2025年3月期実績

### 2. 2026年3月期(2025年度)の取組方針

- 当社のポジション（2024年）
- 重点施策
- New Operating Modelによる海外事業運営
- 成長投資の概要
- 戦略投資：生成AIの取組状況
- データセンター投資
- 投資収益性と財務健全性の状況

### 3. 2026年3月期業績予想

### 4. 巻末資料



# 2026年3月期(2025年度)の取組方針 当社のポジション (2024年)

事業成長を加速させ、当社のポジションを高めていく

## ITService Revenue Global Top 8 \*1

- ① Amazon
- ② Accenture
- ③ Deloitte
- ④ Microsoft
- ⑤ PwC
- ⑥ EY
- ⑦ TCS
- ⑧ **NTT DATA**
- ⑨ IBM
- ⑩ Capgemini

## ITService Revenue Japan Top 1 \*1

- ① **NTT DATA**
- ② NEC
- ③ 富士通
- ④ 日立
- ⑤ Accenture

## DataCenter Revenue Global Top 3 \*2 \*3

- ① Equinix
- ② Digital Realty
- ③ **NTT DATA** \*4
- ④ Digital Bridge
- ⑤ CyrusOne
- ⑥ KDDI
- ⑦ CenterSquare
- ⑧ American Tower

\*1 以下Gartner社レポートを基に当社で作成。その他は巻末P49参照。

“Gartner®, Market Share: Services, Worldwide, 2024, Neha Sethi et al., 11 April 2025, Vendor Revenue Basis.”

\*2 当社調べ

\*3 中国事業者を含まず

\*4 一部NTT保有資産を含む

## 重点施策

Quality Growth (質の伴った成長)を追求するため、2025年度は「リージョナルビジネスの強化、成長投資の推進」に重点的に取り組む

### ■ リージョナルビジネスの強化

- ・ 日本セグメントは、堅調な需要に応えるため、引き続きコンサルティングやアーキテクト等の  
人財拡充によるエンジニアリング強化を図り、更なる成長を実現
- ・ 海外セグメントは、海外事業統合によるシナジー創出や、リージョナルユニットの  
横断組織を設置し、事業運営を最適化すること等によりグローバル競争力を強化

▶▶▶ P16 New Operating Model  
による海外事業運営

### ■ 成長投資の推進

- ・ グローバルでの競争優位性確保のため、中長期の成長に資する「成長投資」を推進し、  
生成AIへの投資に注力
- ・ 投資が先行し収益化まで時間を要するデータセンター事業において、REITの活用により  
資産の売却を安定的かつ継続的に実行し、投資回収サイクルを早期化  
これにより、投資収益性と財務健全性を維持しながら、投資余力を確保

▶▶▶ P17 成長投資の概要

▶▶▶ P18 生成AIの取組状況

▶▶▶ P19 データセンター投資

▶▶▶ P20 投資収益性と財務健全性の  
状況

# 2026年3月期(2025年度)の取組方針（重点施策\_リージョナルビジネスの強化）

## New Operating Modelによる海外事業運営

- 海外事業統合は、コーポレート機能やITシステム統合を中心に進め、概ね**計画通りに各種施策を実施**。
- 2025年度は、昨年度までの施策を継続しながらシナジーの着実な創出を図る。また、**グローバル全体での競争力強化に向け、業務プロセスの高度化や、事業運営の最適化に取り組む**。

### 海外事業統合の進捗状況

#### 機能等の統合

コーポレート機能・ITシステム統合、  
事業ポートフォリオ変革等

#### 競争力強化

業務プロセス高度化、  
事業運営の最適化



実績

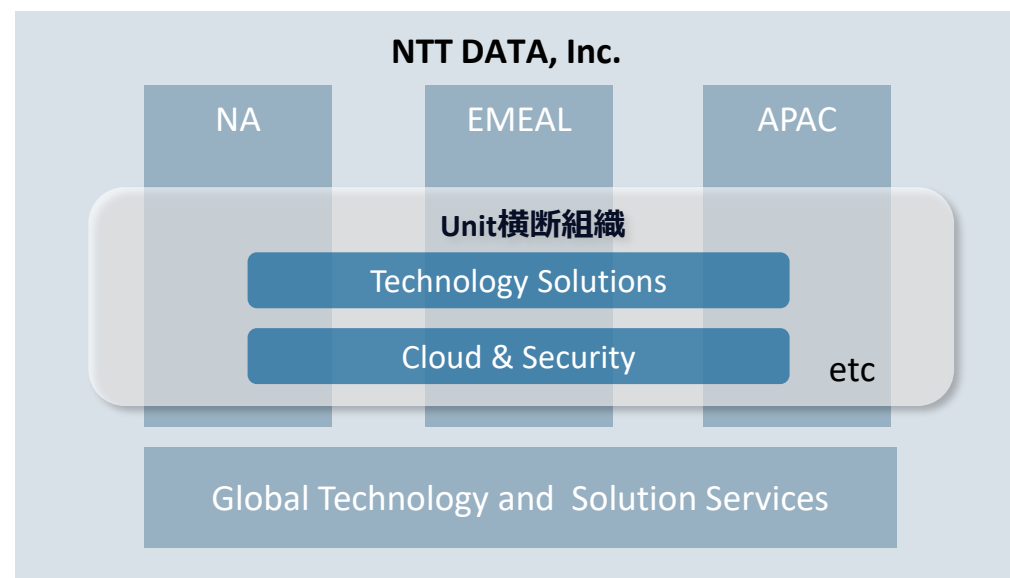
- コーポレート機能及びIT資産の重複排除、事業ポートフォリオ変革等
- FY24 累計「APAC 20億円、EMEAL 72億円、North America 32億円、GTSS 31億円、HQ等 147億円」支出

計画

- コーポレート機能・ITシステム最適化
- [業務プロセス高度化]：グローバルでのERP統合の着手
- [事業運営の最適化]：Unit横断組織の組成等

### 海外事業運営の最適化

グローバルレベルでのベストプラクティス創出に向け、FY24に組織改革に着手。Horizontalに各Unitビジネスを強化するUnit横断組織を組成し、グローバルでの営業強化、デリバリー効率等によりシナジー創出を図る。



・ ( ) 内は、MUSD表記  
 ・ \*1：FY23 実績レート 144.65円 \*2：FY24 実績レート 152.62円  
 ・ \*3：FY25 計画レート 153円 \*4：FY23 計画レート 138円



## 成長投資の概要

中長期の競争力強化に資する「成長投資」をグローバルで推進

### 成長投資

#### M&A・出資

新たなケイパビリティ・リソースの獲得を狙い  
M&A・出資をグローバルで積極推進

顧客とのビジネス共創機能や  
AI・デジタルケイパビリティを強化

#### 戦略投資

集中的な生成AIへの投資をさらに拡大  
FY2027に**3,000億円**の売上目標達成へ

SmartAgent オフリングの拡充

Alliance の拡大によるさらなる市場開拓

#### データセンター投資

積極的な投資実行と  
保有リスクの分散

継続的な  
積極投資

財務健全性  
の確保

収益性  
の向上

#### 人財投資

コンサル・生成AI・実装人財を中心に人財拡大・育成

提言

実装

成果

コンサル人財

実装人財

生成AI人財

#### ITサービス投資

既存ITサービス事業のさらなる拡大のための  
投資を継続的に実施

CAFIS

ANSER

統合バンキングクラウド

etc.

## 戦略投資：生成AIの取組状況

OpenAI とのグローバルでの戦略的提携を開始

日本初の販売代理店としてOpenAI 関連ビジネスで2027年度末までに累計 1,000 億円規模の売上へ

OpenAI



NTT DATA

1. OpenAI の日本初の販売代理店として企業内活用を促進
2. 業務・業種特化型 AI エージェントで人の業務を代替
3. お客様の生成 AI 活用文化を醸成する専門体制の構築
4. OpenAIアクセラレーションプログラム

# 2026年3月期(2025年度)の取組方針（重点施策\_成長投資の推進）

## データセンター投資

- 2025年度において、前年度と同水準の**積極投資を実施**。売上・利益計画も前年度からの伸びを織り込む。
- 投資を伴う成長を継続させるため、**投資回収サイクルを早めるスキームとしてREITを活用**。今後も、REITに限らず、投資資金の創出を図るスキームについて継続検討。

### ◆ データセンター事業（2026年3月期(2025年度)予想）

	投資額
2026年3月期 予想	前年度と同水準

	売上高*2*3	EBITDA*3	<EBITDAマージン>	
2026年3月期 予想*1	3,547M\$ (5,427億円)	1,987M\$ (3,040億円)	56%	
対前期比	+1,115M\$ (+1,716億円)	+1,090M\$ (+1,670億円)		-

\*1 右記の固定資産の譲渡益相当（売上高:1,016M\$(1,554億円)、EBITDA:ほぼ同額）を含んだ数字

\*2 当該譲渡益除きでは、2026年3月期予想:売上高2,531M\$（3,873億円）

\*3 1USD=153円で換算

### ◆ 連結子会社における固定資産(データセンター)の譲渡に関するお知らせ\*4

#### 【概要】

当社グループが保有する6つのデータセンター（対象資産）について、今後シンガポール証券取引所へ新規上場を予定する不動産投資信託NTT DC REITへ譲渡することを決議

#### 【対象資産の概要】

- 所在地 : 米国4、オーストリア1、シンガポール1
- 賃貸可能面積 : 合計約42,500平方メートル
- IT Load : 合計約90 MW
- 稼働率\*5 : 89.9%～99.4%

#### 【譲渡予定価格、帳簿価格、譲渡益（見込み）等】\*3

譲渡予定価格	2,407億円(1,573M\$)
帳簿価格	852億円(557M\$)
譲渡益	1,554億円(1,016M\$)

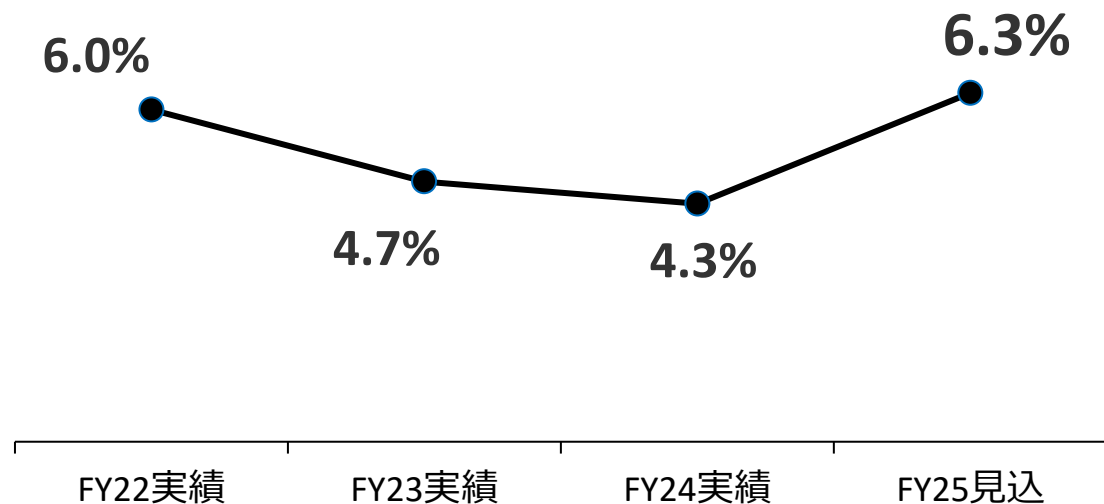
\*4 詳細は、当社が東証へ提出した適時開示文書（2025年5月8日付け「連結子会社における固定資産(データセンター)の譲渡に関するお知らせ」）をご参照ください。

\*5 2024年12月31日時点の情報を記載

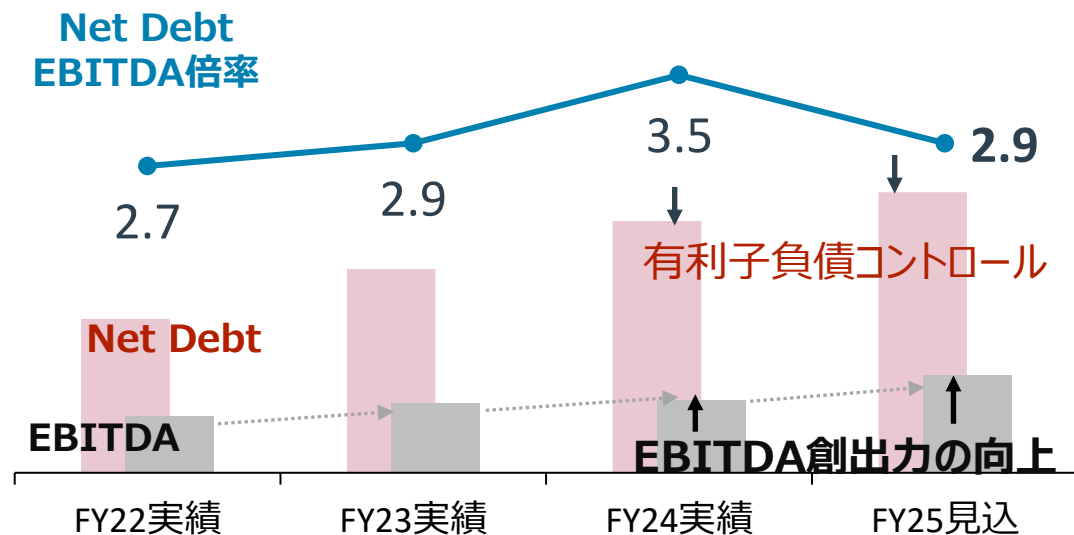
## 投資収益性と財務健全性の状況

- **ROIC**は、日本・海外での質の伴った成長に加えて、データセンター事業におけるREIT活用による利益拡大により、2025年度では**WACCを上回る水準(6.3%程度)まで回復**する見通し
- Net Debt EBITDA倍率は、2025年度末では**2.9倍程度**の見込。REIT活用による投資回収サイクルの早期化等により有利子負債をコントロールし、**財務健全性を一定水準に維持しながら投資資金を創出して**いく

### ◆ROICの推移



### ◆Net Debt EBITDA倍率の推移





# 3

## 2026年3月期業績予想

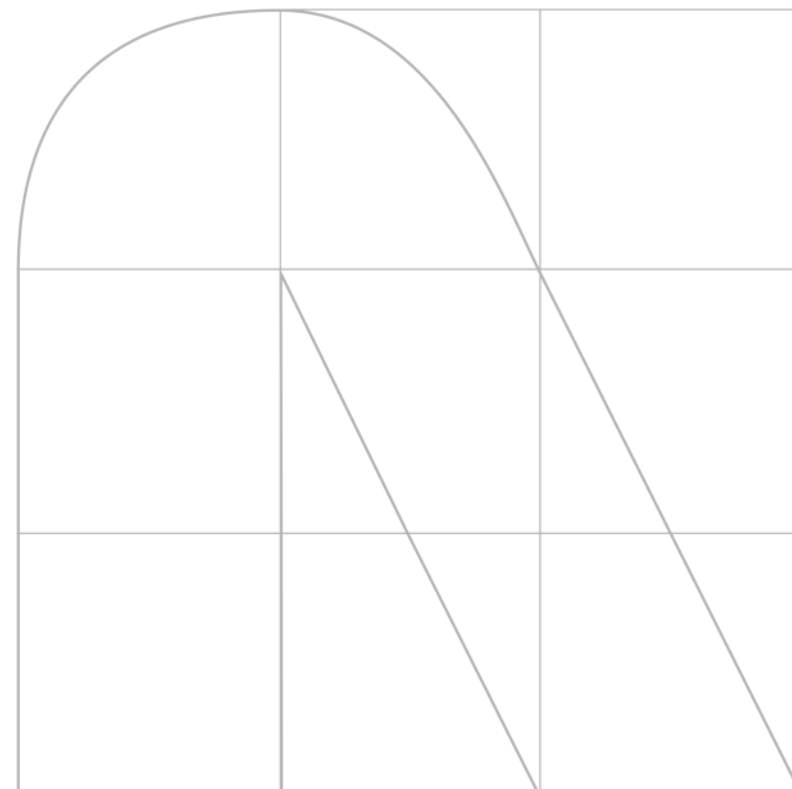
1. 2025年3月期実績

2. 2026年3月期(2025年度)の取組方針

**3. 2026年3月期業績予想**

- 2026年3月期 業績予想の前提\_為替レート
- 2026年3月期 業績予想
- [参考] 2026年3月期 業績予想の内訳 (日本)
- [参考] 2026年3月期 業績予想の内訳 (海外)

4. 巻末資料



# 2026年3月期業績予想の前提\_為替レート

- 為替レート

(単位：円)

通貨	①2024年3月期 通期 期中平均レート (2023年4月～2024年3月)	②2025年3月期 通期 期中平均レート (2024年4月～2025年3月)	③2026年3月期 通期業績予想レート
USD	144.65	152.62	153.00
差分	-	①との差分 +7.97	②との差分 +0.38

【為替感応度】

「③2026年3月期通期業績予想レート」から1円変動した場合の2026年3月期通期業績予想への影響額  
(円安：プラス、円高：マイナス)

売上高 約 ±200億円、EBITA 約 ±20億円

## 2026年3月期業績予想

# 2026年3月期業績予想

### 中期経営計画目標（連結売上高4.7兆円、連結営業利益率\*1 10%、海外EBITA率\*1 10%）を達成の見通し

- 売上高は、日本・海外における規模拡大およびデータセンター事業におけるREIT活用により、前期比6%超の増収
- 営業利益は、増収に加え、事業統合シナジーの発現、およびデータセンター事業におけるREIT活用により大幅に増益
- 当期利益は、大幅な営業増益により、大幅に増益

(単位：億円,%)

	2025年3月期 実績 (*2)	2026年3月期 予想(*2)	前期比 (金額)	前期比 (比率)		経営目標 (2026年3月期)
売上高	46,387	49,367	+2,980	+6.4%	↗	4.7兆円
営業利益 (営業利益率)	3,239 (7.0%)	5,220 (10.6%)	+1,982 (+3.6P)	+61.2%	↗	-
当社株主に帰属する 当期利益	1,425	2,000	+576	+40.4%	↗	-
(参考) 受注高 (*3)	49,616	47,200	-	-	↗	-
営業利益率<調整後> (*1)	8.0%	11.0%	+3.1P	-		10%
海外EBITA率<調整後> (*1)	7.5%	12.9%	+5.4P	-		10%

(\*1) M&A・構造改革等の一時的なコストを除く (\*2) 為替レート：2025年3月期実績は、USD 152.62円。2026年3月期予想は、USD 153円

(\*3) 2025年3月期実績の受注高には、データセンター(DC)事業の受注高6,928億円を含むが、2026年3月期予想には含まない。

## 2026年3月期業績予想

### [参考] 2026年3月期業績予想の内訳（日本）

- 受注高、売上高、営業利益のそれぞれについて、前期より拡大
- 売上高の成長率は対前期+1.3%に留まるが、会計処理方法の変更<sup>(\*1)</sup>除きでは、対前期+4.0%

(単位：億円)

		2025年3月期 実績	2026年3月期 予想	前期比 (金額)	前期比 (比率)
<b>受注高</b>		<b>17,475</b>	<b>18,100</b>	<b>+625</b>	<b>+3.6%</b>
再掲	公共・社会基盤	6,626	6,910	+284	+4.3%
	金融	5,961	6,410	+449	+7.5%
	法人	4,187	4,100	▲87	▲2.1%
<b>売上高</b>		<b>19,332</b>	<b>19,590</b>	<b>+258</b>	<b>+1.3%</b>
再掲	公共・社会基盤	8,083	8,660	+577	+7.1%
	金融	7,023 <sup>*2</sup>	7,490	+467	+6.7%
	法人	5,656 <sup>*1</sup>	5,540 <sup>*1</sup>	▲116	▲2.0%
<b>営業利益 (%)</b>		2,052 10.6%	<b>2,120</b> <b>10.8%</b>	+68 (+0.2P)	<b>+3.3%</b>
再掲	公共・社会基盤	1,083 13.4%	1,200 13.9%	+117 (+0.5P)	+10.8%
	金融	795 <sup>*2</sup> 11.3%	850 11.3%	+55 (+0.0P)	+7.0%
	法人	613 10.8%	680 12.3%	+67 (+1.4P)	+10.9%
	国内3分野合算 <sup>(*3)</sup>	2,491	<b>2,730</b>	+239	+9.6%

(\*1) ペイメント事業の一部における会計処理方法の変更（総額計上から純額計上への変更）に伴う減収影響を含む

(\*2) 金融分野の2025年3月期実績について、グループ会社間取引の消去に関する前提を2026年3月期予想の前提に合わせて変更（影響額：売上高▲472億円）しております。

この変更による日本セグメント全体の2025年3月期実績への影響はありません。（\*3）公共・社会基盤、金融、法人分野の合計



# 2026年3月期業績予想

## 【参考】2026年3月期業績予想の内訳（海外）

・各Unitにおける規模拡大、およびデータセンター事業におけるREIT活用により、全てのUnitにおいて増収、増益

（単位：億円）

		2025年3月期 実績 (*1) (*5)	2026年3月期 予想 (*1) (*6)	前期比 (金額)	為替影響 (*1)	前期比 (比率)
<b>受注高 (*2)</b>		<b>31,995</b>	<b>DC事業除き 29,000</b>	—	—	—
再掲	North America	7,864	8,500	+636	—	+8.1%
	EMEAL	10,141	12,150	+2,009	—	+19.8%
	APAC	3,334	4,780	+1,446	—	+43.4%
	Global Technology and Solution Services	10,656	DC事業除き 3,570	—	—	—
<b>売上高</b>		<b>27,509</b>	<b>30,527</b>	<b>+3,019</b>	—	<b>+11.0%</b>
再掲	North America	6,626	7,160	+534	—	+8.1%
	EMEAL	9,971	10,680	+709	—	+7.1%
	APAC	3,635	4,210	+575	—	+15.8%
	Global Technology and Solution Services	8,520	10,587	+2,067	—	+24.3%
<b>営業利益（営業利益率）</b>		<b>1,002 (3.6%)</b>	<b>3,070 (10.1%)</b>	<b>+2,068 (+6.4P)</b>	—	<b>+206.3%</b>
<b>EBITA (*3) (*4) (EBITA率)</b>		<b>1,547 (5.6%)</b>	<b>3,640 (11.9%)</b>	<b>+2,094 (+6.3P)</b>	—	<b>+135.4%</b>
再掲	North America	375 (5.7%)	620 (8.7%)	+245 (+3.0P)	—	+65.3%
	EMEAL	403 (4.0%)	680 (6.4%)	+277 (+2.3P)	—	+68.8%
	APAC	253 (7.0%)	420 (10.0%)	+167 (+3.0P)	—	+65.7%
	Global Technology and Solution Services	1,001 (11.8%)	2,630 (24.8%)	+1,629 (+13.1P)	—	+162.7%
<b>EBITA&lt;調整後&gt; (EBITA率) (*5)</b>		<b>2,037 (7.5%)</b>	<b>3,930 (12.9%)</b>	<b>1,894 (+5.4p)</b>	—	<b>+93.0%</b>

(\*1) 為替レート：2025年3月期実績は、USD 152.62円。2026年3月期予想は、USD 153円。レート差は軽微のため為替影響は「—」と表示。(\*2) 2025年3月期実績の受注高には、データセンター（DC）事業の受注高6,928億円を含むが、2026年3月期予想には含まない。

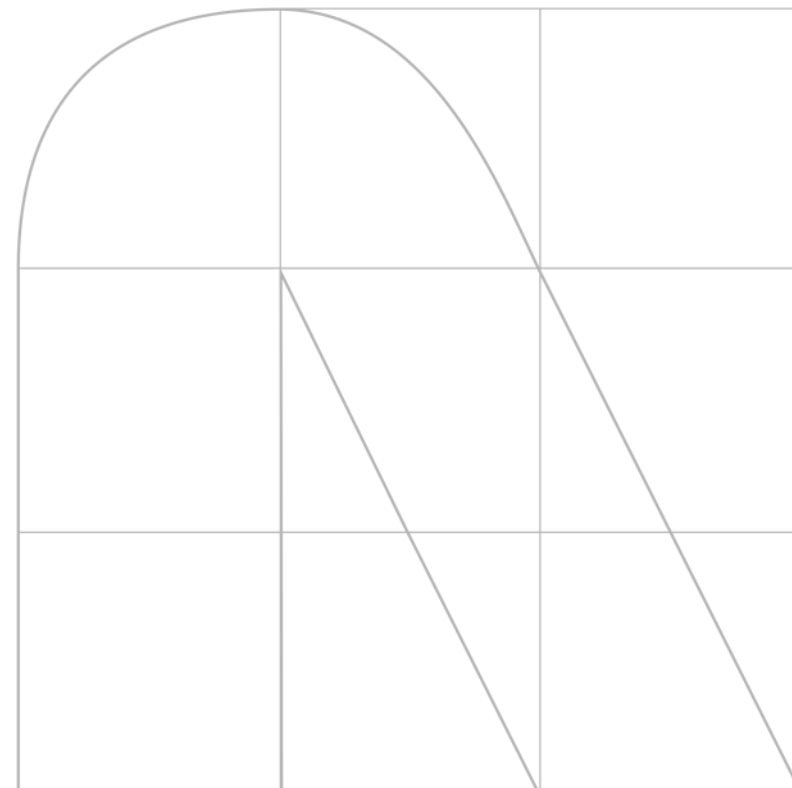
(\*3) EBITA = 営業利益 + 買収に伴うPPA無形固定資産の償却費等 (\*4) 2025年3月期予想の事業統合費用は、海外セグメント全体のEBITA予想に含むが、各UnitのEBITA予想には含まない。等

(\*5) EBITA率を算定する際の、分母の売上高は社外売上高 (\*6) 2026年3月期予想の売上高、営業利益、EBITAには、データセンターの対象資産の譲渡による譲渡益相当を含む

# 4

## 巻末資料 1. 人財・組織力の最大化、サステナビリティ経営

1. 2025年3月期実績
2. 2026年3月期（2025年度）の取組方針
3. 2026年3月期業績予想
4. 巻末資料
  1. 人財・組織力の最大化、サステナビリティ経営
  2. 決算・業績予想値の詳細
  3. 中長期財務トレンド

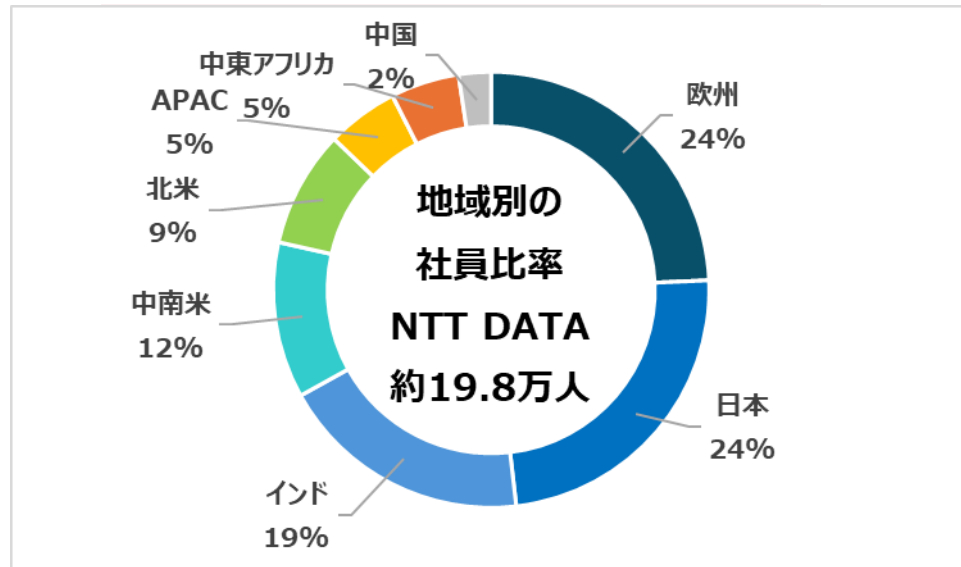


# 人財・組織力の最大化に向けた取り組み

中期経営計画「戦略5. 人財・組織力の最大化」において「Best Place to Work」をキーワードに、事業成長を支える専門性の高い人財の獲得・育成、多様な人財が成長し活躍する魅力ある会社づくりを推進

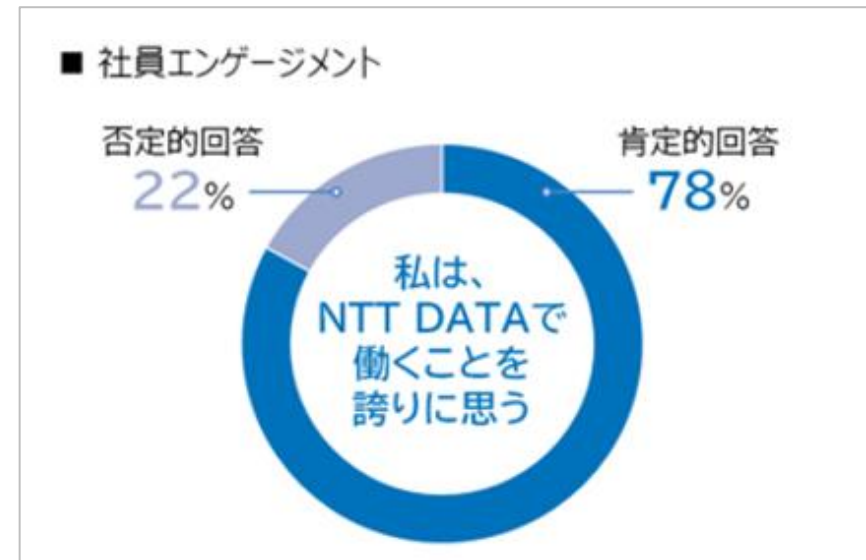
## 専門性の高い人財の育成

- ・ 事業成長を支える従業員数は、グローバル全体で約19.8万人
- ・ 高度な専門性と変化への対応力を有するプロフェッショナル人財やデジタルビジネスをリードする人財を育成中
- ・ 生成AI人財育成としてグローバル全体で研修を実施し、2024年度は約15,000人の育成を実現



## 魅力ある会社づくり

- ・ 共通の価値観である「Values」について社員同士が語り合う Values Weekワークショップや表彰等の取り組みをグローバル全体で実施
- ・ グローバル全体（国内、海外の主要会社）を対象とした「NTT DATAで働くことを誇りに思う」の設問に対して肯定的な回答をした社員の割合（社員エンゲージメント）は78%



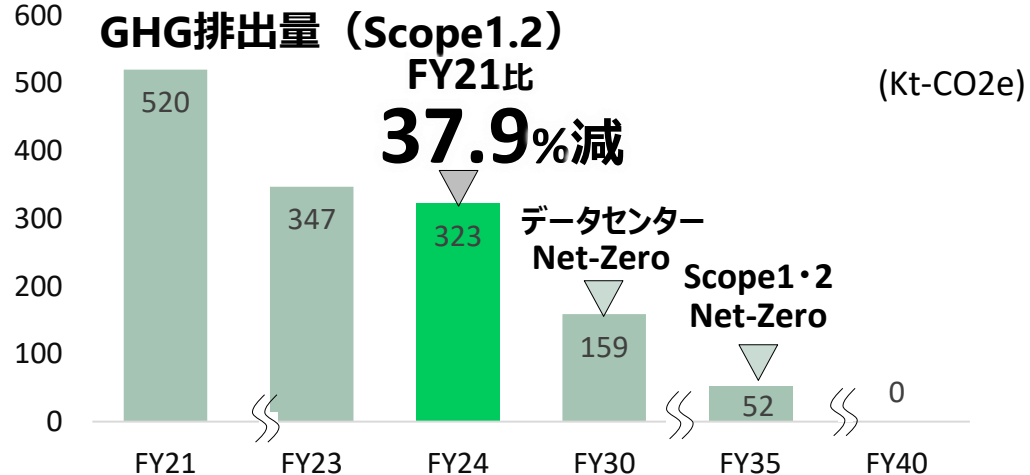
# サステナビリティ経営の状況

- DC投資拡大の中でも着実なCO<sub>2</sub>削減を進めるとともに、サステナビリティビジネスの実績において高い評価を獲得
- 外部認証、アナリストレポートでも評価を獲得

## GHG排出量の削減

### NTT DATA NET-ZERO Vision 2040

- Net-Zero実現を目指し、FY24における目標達成見込み※1
- データセンター投資の拡大を踏まえた再エネの導入等の計画具体化



※1実績値は第三者検証を経て確定予定

## サステナビリティビジネスの推進

### サステナビリティビジネスにおける顧客・社会への貢献

- バッテリートレーサビリティ基盤の取組が第54回日本産業技術大賞「内閣総理大臣賞」受賞
- Sustainable IT.orgにてITによる温室効果ガス排出量を可視化・削減するR&D活動等が評価



(写真：日刊工業新聞社提供)



## 外部認証・ITアナリスト評価獲得による企業価値向上

- 外部認証の取得による企業価値向上



CDP気候変動 Aリスト継続選定  
CDP水セキュリティ A-に上昇

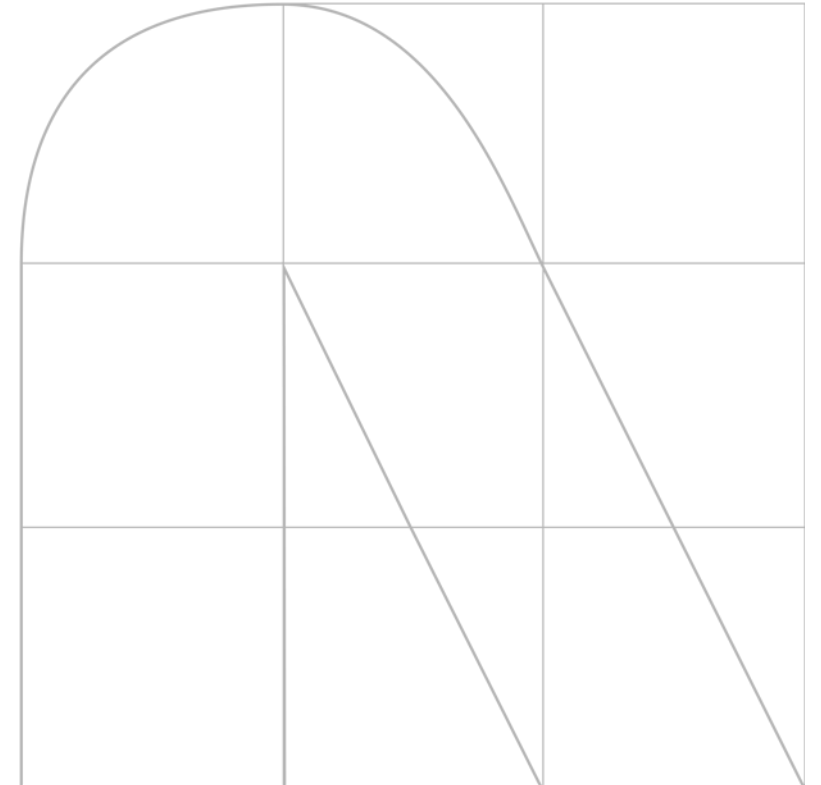
- アナリスト評価

Everest Groupの2つのサステナビリティ関連レポートにおいて  
リーダーポジションを獲得※2

# 4

## 巻末資料 2. 決算・業績予想値の詳細

1. 2025年3月期実績
2. 2026年3月期(2025年度)の取組方針
3. 2026年3月期業績予想
4. 巻末資料
  1. 人財・組織力の最大化、サステナビリティ経営
  2. 決算・業績予想値の詳細
  3. 中長期財務トレンド

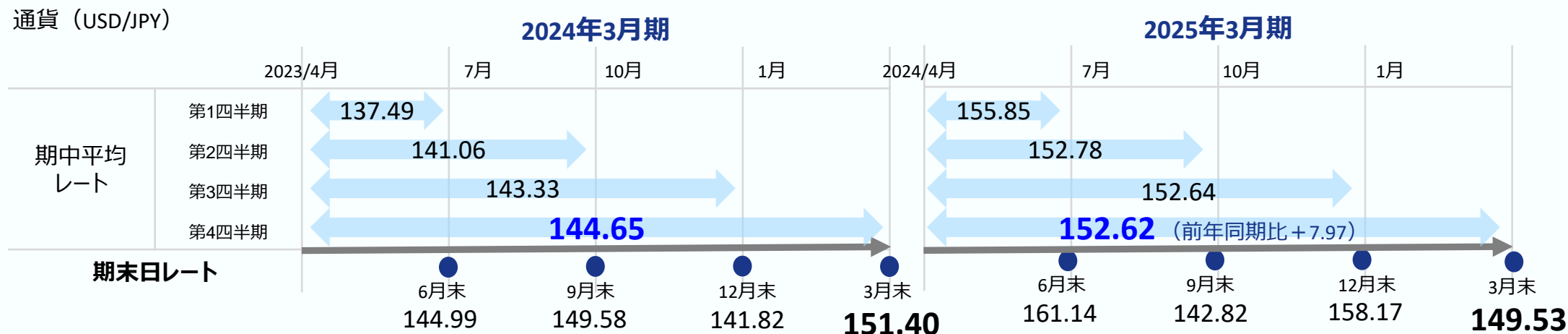




# 為替レート

## ・ USD為替レート ※為替影響は、全Unit共通で、USD建実績値を円換算した際の、当年度と前年度の為替レート差による影響額を表示

(単位：円)



## ・ 参考：EUR為替レート

(単位：円)



# 連結業績

(単位：億円，%)

	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	前期比 (金額)
受注高 <sup>(*1)</sup>	47,909	49,616	+1,707
DC事業以外	39,999	42,688	+2,689
DC事業	7,910	6,928	▲982
受注残高 <sup>(*1)</sup>	58,596	64,012	+5,416
DC事業以外	40,045	41,622	+1,576
DC事業	18,551	22,391	+3,840

売上高	43,674	46,387	+2,713
売上原価	31,724	33,513	+1,789
売上総利益	11,950	12,874	+924
販売費及び一般管理費	8,854	9,635	+781
人件費	4,639	4,917	+278
作業委託費	1,839	1,883	+44
経費等その他	2,376	2,835	+459
営業利益	3,096	3,239	+143
営業利益率(%)	7.1	7.0	▲0.1P
金融収益・費用／持分法投資損益	▲609	▲749	▲139
税引前当期利益	2,486	2,490	+4
法人所得税費用等	1,147	1,066	▲82
法人所得税費用	1,031	1,097	+67
非支配持分に帰属する当期利益	117	▲32	▲149
当社株主に帰属する当期利益	1,339	1,425	+86

設備投資	6,574	6,757	+182
減価償却費等 <sup>(*2)</sup>	2,818	2,987	+168

	2026年3月期 予想	前期比 (金額)
<b>DC事業除き</b>	47,200	-
	47,200	+4,512
	-	-
<b>DC事業除き</b>	46,750	-
	46,750	+5,128
	-	-

	49,367	+2,980
	34,105	+591
	15,262	+2,389
	10,042	+407
	5,220	+1,982
	10.6	+3.6P
	▲920	▲171
	4,300	+1,810
	2,300	+1,234
	2,000	+576

	8,010	+1,253
	3,110	+123

# 売上高（連結）

内訳詳細（外部顧客向け）

（単位：億円）

		2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	2026年3月期 予想
日本		17,184	18,939	19,100
再掲	公共・社会基盤	5,686	6,699	6,970
	中央府省・地方自治体・ヘルスケア	3,235	4,004	4,210
	テレコム・ユーティリティ	1,312	1,419	1,420
	金融	5,755	6,169	6,170
	大手金融機関	2,238	2,262	2,420
	地域金融機関	1,802	1,936	2,030
	決済・保険	1,504	1,572	1,720
	法人	4,917	5,190	5,090
	製造・サービス	910	1,179	1,800
	小売・消費財	1,058	1,122	1,140
コンサルティング・ペイメント	2,949	2,888	2,150	
海外		26,363	27,314	30,527

製品及びサービス別（外部顧客向け）

コンサルティング	5,376	5,735	5,850
統合ITソリューション	6,882	7,030	6,960
システム・ソフトウェア開発	7,774	8,899	9,200
メンテナンス・サポート	10,343	11,149	11,330
データセンター <sup>(*1)(*2)</sup>	2,814	3,778	5,440
通信端末機器販売等及びその他のサービス <sup>(*1)</sup>	10,485	9,795	10,587
製品及びサービス別の売上高 合計	43,674	46,387	49,367

(\*1) 2024年4月からの新たなグローバル運営体制に伴い、2025年3月期より「データセンター」「通信端末機器販売等及びその他のサービス」へ区分変更。2024年3月期実績は組替後の数値を記載

(\*2) 主にGlobal Technology Services Unitが行うデータセンター事業の数値

# 受注高・受注残高（連結）

受注高内訳詳細（外部顧客向け）

（単位：億円）

		2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	2026年3月期 予想
日本		16,467	17,475	18,100
再掲	公共・社会基盤	6,751	6,626	6,910
	中央府省・地方自治体・ヘルスケア	4,325	4,002	4,180
	テレコム・ユーティリティ	1,182	1,259	1,390
	金融	5,277	5,961	6,410
	大手金融機関	2,268	2,510	2,150
	地域金融機関	1,990	1,766	2,640
	決済・保険	815	1,133	1,230
	法人	3,813	4,187	4,100
	製造・サービス	782	1,207	1,780
	小売・消費財	923	942	1,040
コンサルティング・ペイメント	2,109	2,037	1,280	
海外 <sup>(*)</sup>		31,243	31,995	<b>DC事業除き</b> 29,000

## 受注残高内訳詳細

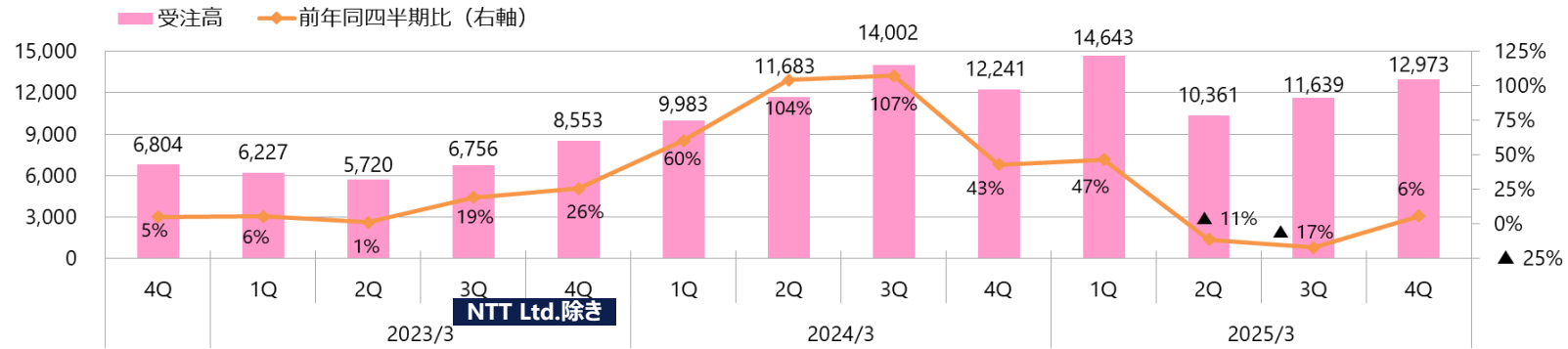
受注残高 <sup>(*)</sup>		58,596	64,012	<b>DC事業除き</b> 46,750
再掲	日本	17,641	18,304	18,890
	公共・社会基盤	6,773	6,783	6,740
	金融	8,833	9,327	10,120
	法人	1,775	1,927	1,700
海外 <sup>(*)</sup>		40,905	45,662	<b>DC事業除き</b> 27,680

(\*) 2026年3月期予想の受注高及び受注残高には、データセンター（DC）事業の数値を含まない。

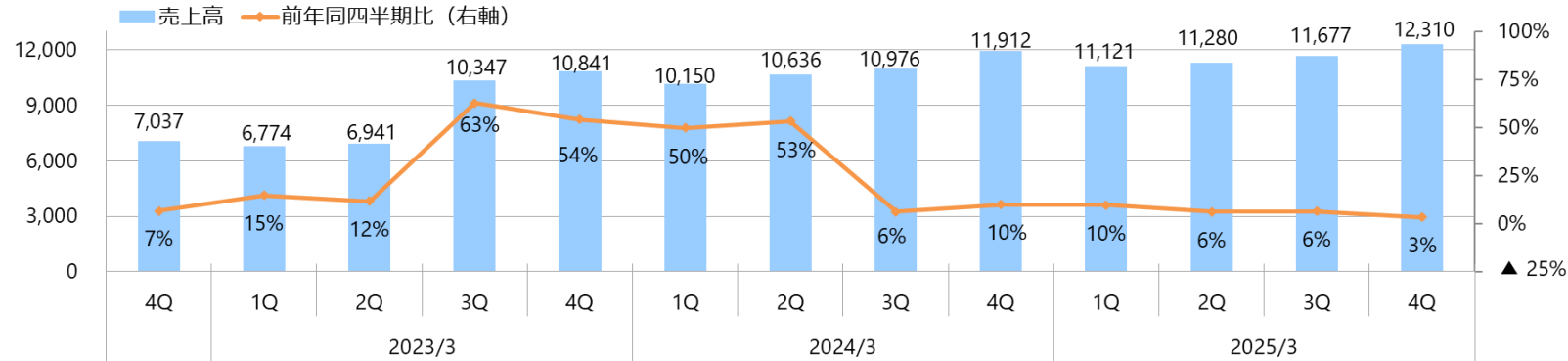
# 四半期情報 (連結)

(単位：億円)

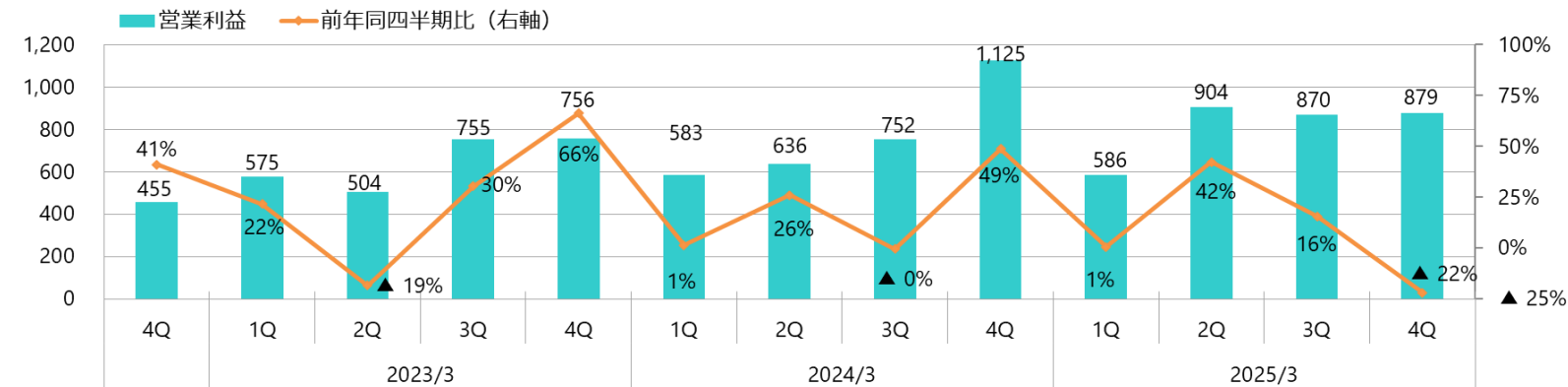
## ■ 受注高



## ■ 売上高



## ■ 営業利益



(\*) NTT Ltd.は、2023年3月期 第3四半期より連結開始。売上高、営業利益は、2023年3月期第3四半期よりNTT Ltd.の値を含む。受注高は、2023年3月期は含まず、2024年3月期より含む。

# 連結財政状態計算書

内訳項目は再掲表示

(単位：億円)

	2024年3月期 期末実績	2025年3月期 期末実績	前期比 増減 (金額)
<b>流動資産</b>	24,330	27,547	+3,218
現金及び現金同等物	4,318	4,446	+129
売掛金及び契約資産	14,341	15,877	+1,536
棚卸資産	512	559	+47
売却目的保有資産	45	931	+886
<b>非流動資産</b>	47,865	50,227	+2,362
有形固定資産	19,144	21,782	+2,638
無形資産	6,937	6,947	+10
のれん	13,218	13,511	+293
その他の金融資産 (投資有価証券)	1,530	980	▲550
<b>資産合計</b>	72,194	77,774	+5,580
<b>流動負債</b>	25,139	28,331	+3,192
買掛金	4,598	5,021	+422
契約負債	4,807	4,718	▲88
社債及び借入金 (流動)	7,558	9,697	+2,138
<b>非流動負債</b>	19,251	20,758	+1,507
社債及び借入金	14,195	16,294	+2,099
リース負債 (非流動)	2,061	1,683	▲378
<b>負債合計</b>	44,390	49,089	+4,699
<b>当社株主に帰属する持分</b>	17,192	18,305	+1,113
<b>非支配持分</b>	10,612	10,380	▲232
<b>資本合計</b>	27,804	28,685	+881
<b>負債及び資本合計</b>	72,194	77,774	+5,580
<b>【再掲】有利子負債残高<sup>(*)</sup></b>	21,753	25,991	+4,238



# 日本セグメントの業績内訳

(単位：億円)		2024年3月期 4月～3月	2025年3月期 4月～3月	前期比 金額	前期比 比率	2025年3月期 予想	対業績予想 増減(金額)	2024年3月期 1月～3月	2025年3月期 1月～3月	前期比 金額
<b>受注高</b>		<b>16,467</b>	<b>17,475</b>	<b>+1,007</b>	<b>+6.1%</b>	<b>16,500</b>	<b>+975</b>	<b>4,909</b>	<b>5,154</b>	<b>+245</b>
再掲	公共・社会基盤	6,751	6,626	▲126	▲1.9%	6,570	+56	1,989	1,813	▲175
	金融	5,277	5,961	+684	+13.0%	5,300	+661	1,563	1,795	+231
	法人	3,813	4,187	+374	+9.8%	4,050	+137	1,180	1,365	+185
<b>売上高</b>		<b>17,570</b>	<b>19,332</b>	<b>+1,763</b>	<b>+10.0%</b>	<b>18,400</b>	<b>+932</b>	<b>5,103</b>	<b>5,505</b>	<b>+402</b>
再掲	公共・社会基盤	6,923	8,083	+1,160	+16.8%	7,580	+503	2,248	2,572	+323
	金融	6,962	7,495	+533	+7.7%	7,270	+225	1,940	2,133	+194
	法人	5,352	5,656	+303	+5.7%	5,780	▲124	1,412	1,372	▲40
<b>営業利益&lt;3分野合算&gt; (営業利益率)</b>		<b>2,151</b>	<b>2,491</b>	<b>+340</b>	<b>+15.8%</b>	<b>2,370</b>	<b>+121</b>	<b>701</b>	<b>778</b>	<b>+77</b>
再掲	公共・社会基盤	893 (12.9%)	1,083(13.4%)	+190(+0.5p)	+21.2%	940 (12.4%)	+143(+1.0p)	385 (17.1%)	380 (14.8%)	▲5(▲2.4p)
	金融	714 (10.3%)	795(10.6%)	+81(+0.3p)	+11.3%	810 (11.1%)	▲15(▲0.5p)	191 ( 9.8%)	258 (12.1%)	+68(+2.3p)
	法人	544 (10.2%)	613(10.8%)	+70(+0.7p)	+12.8%	620 (10.7%)	▲7(+0.1p)	125 ( 8.9%)	139 (10.2%)	+14(+1.3p)

# 海外セグメントの業績内訳

		(単位：億円)		前期比 (金額)	為替影響 <sup>(*4)</sup>		前期比 (比率)	2025年3月期 予想	対業績予想 (金額)	2024年3月期 1月～3月	2025年3月期 1月～3月	前期比 (金額)
		2024年3月期 4月～3月	2025年3月期 4月～3月		為替影響 除き	為替影響 <sup>(*4)</sup>						
<b>売上高</b>		<b>26,545</b>	<b>27,509</b>	<b>+963</b>	<b>▲473</b>	<b>+1,437</b>	<b>+3.6%</b>	<b>26,500</b>	<b>+1,009</b>	<b>6,964</b>	<b>6,968</b>	<b>+5</b>
再掲	North America	6,883	6,626	▲257	▲603	+346	▲3.7%	6,670	▲44	1,745	1,665	▲80
	EMEAL	9,887	9,971	+84	▲436	+521	+0.9%	9,980	▲9	2,585	2,515	▲70
	APAC	3,762	3,635	▲127	▲317	+190	▲3.4%	4,140	▲505	908	894	▲14
	GTSS	7,260	8,520	+1,260	+816	+445	+17.4%	7,460	+1,060	2,002	2,186	+185
<b>EBITA<sup>(*1)(*2)</sup> (EBITA率)</b>		<b>1,665 (6.3%)</b>	<b>1,547 (5.6%)</b>	<b>▲118 (▲0.6p)</b>	<b>▲199</b>	<b>+81</b>	<b>▲7.1%</b>	<b>1,780 (6.7%)</b>	<b>▲233 (▲1.1%)</b>	<b>679 (9.7%)</b>	<b>439 (6.3%)</b>	<b>▲240 (▲3.4p)</b>
再掲	North America	371 (5.4%)	375 (5.7%)	+4 (+0.3p)	▲15	+20	+1.2%	400 (6.0%)	▲25	129 (7.4%)	90 (5.4%)	▲39 (▲2.0p)
	EMEAL	416 (4.2%)	403 (4.0%)	▲13 (▲0.2p)	▲34	+21	▲3.2%	710 (7.1%)	▲307	122 (4.7%)	117 (4.6%)	▲5 (▲0.1p)
	APAC	356 (9.5%)	253 (7.0%)	▲102 (▲2.5p)	▲115	+13	▲28.7%	400 (9.7%)	▲147	83 (9.2%)	45 (5.1%)	▲38 (▲4.1p)
	GTSS	855 (11.8%)	1,001 (11.8%)	+147 (▲0.0p)	+95	+52	+17.2%	840 (11.3%)	+161	387 (19.3%)	366 (16.8%)	▲20 (▲2.6p)
<b>受注高<sup>(*3)</sup></b>		<b>31,243</b>	<b>31,995</b>	<b>+752</b>	<b>▲919</b>	<b>+1,671</b>	<b>+2.4%</b>	<b>DC事業 除き 26,700</b>	<b>-</b>	<b>7,241</b>	<b>7,771</b>	<b>+530</b>
再掲	North America	7,102	7,864	+762	+351	+411	+10.7%	8,440	▲576	1,695	1,783	+89
	EMEAL	10,063	10,141	+77	▲452	+530	+0.8%	11,240	▲1,099	2,782	2,527	▲255
	APAC	3,339	3,334	▲6	▲180	+174	▲0.2%	4,220	▲886	858	721	▲138
	GTSS <sup>(*3)</sup>	10,738	10,656	▲82	▲638	+556	▲0.8%	<b>DC事業 除き 2,800</b>	<b>-</b>	1,905	2,740	+835

(\*1) EBITA = 営業利益 + 買収に伴うPPA無形固定資産の償却費等

(\*2) 事業統合費用の年間300億円の計画値は、海外セグメント全体の2025年3月期予想1,780億円にのみ含む。実績値は各Unitに計上され、2025年3月期4月～3月のEBITAには、全体で302億円、North America32億円、EMEAL72億円、APAC20億円、Global Technology and Solutions Services(GTSS) 31億円の費用を含む。

(\*3)このうち、データセンター事業の受注高は、2024年3月期(4月～3月)：7,910億円、2025年3月期(4月～3月)：6,928億円(対前期▲982億円)。2025年3月期予想には含まない。

(\*4)為替影響は、全Unit共通で、USD建実績値を円換算した際の、当年度と前年度の為替レート差による影響額を表示。USD為替レート(期中平均レート)は2024年3月期4月～3月：144.65円、2025年3月期4月～3月：152.62円。

# データセンター事業（海外セグメント）の状況

## ■データセンター事業の収益等<sup>\*1,\*2</sup>

(単位：億円)

	2024年3月期 実績 (4月～3月)	2025年3月期 実績 (4月～3月)	前期比 (金額)
受注高	7,910	6,928	▲982
受注残高(会計期間末)	18,551	22,391	+3,840

	2026年3月期 予想	前期比 (金額)

売上高	2,703	3,712	+1,008
EBITDA	1,216 <sup>*3</sup>	1,370	+154
EBITDAマージン(%)	45% <sup>*3</sup>	37%	-
営業利益(本社共通コスト配賦前)	679 <sup>*3</sup>	705	+25
営業利益率(%)	25% <sup>*3</sup>	19%	-

	5,427	+1,716
	3,040	+1,670
	56%	-

FY2027 EBITDA目標  
1,400M\$/1,900億円超

投資額	3,905	4,130	+225
-----	-------	-------	------

--	--	--

FY2023-FY2027  
投資累計額  
1.5兆円以上

	2024年3月期 期末実績	2025年3月期 期末実績	前期比 (金額)
資産	21,988	26,370	+4,382
再掲) 非流動資産	17,508	19,829	+2,321
負債	18,521	21,507	+2,986
再掲) 有利子負債	14,515	15,995	+1,480

\*1 Global Technology Services Unitのデータセンター事業部門の収支を計算するための管理会計上の数値(非監査)。親会社であるNTT及び当社グループとの会社間取引を含み、Global Technology Services Unitのその他事業との共通費用の配分など一定の方法で算定。  
\*2 EBITDA・営業利益は、一部の本社共通コスト等の費用を含まない数値  
\*3 2024年3月期実績のEBITDA、営業利益の数字には、データセンター売却益156億円を含むこれを除いた2024年3月期実績の、EBITDAマージンは約39%、営業利益率は約19%

## ■提供MW

### ・全体の提供状況

(単位：MW)

	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期実績
提供開始	約230	約380
提供中(会計期間末)	約1,120	約1,500

### ・地域別の提供状況

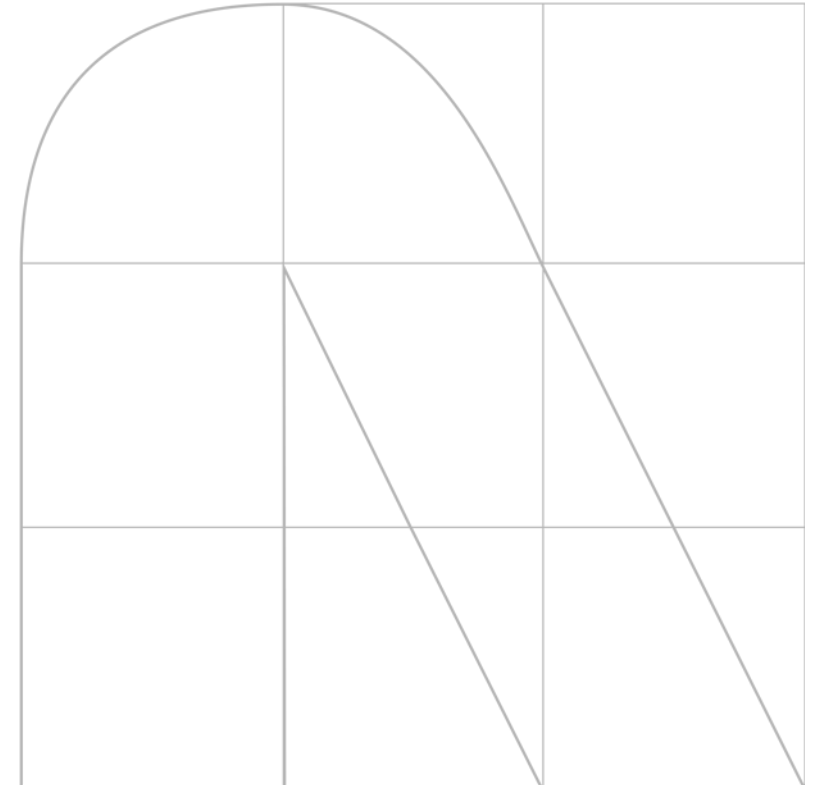
(単位：MW)

	North America	EMEA	India	APAC	合計
提供中<2025年3月末>	約670	約430	約340	約60	約1,500
計画中<2025年3月末>	約310	約220	約160	約90	約780
2025年度提供開始予定	-	約20	約100	約50	約170

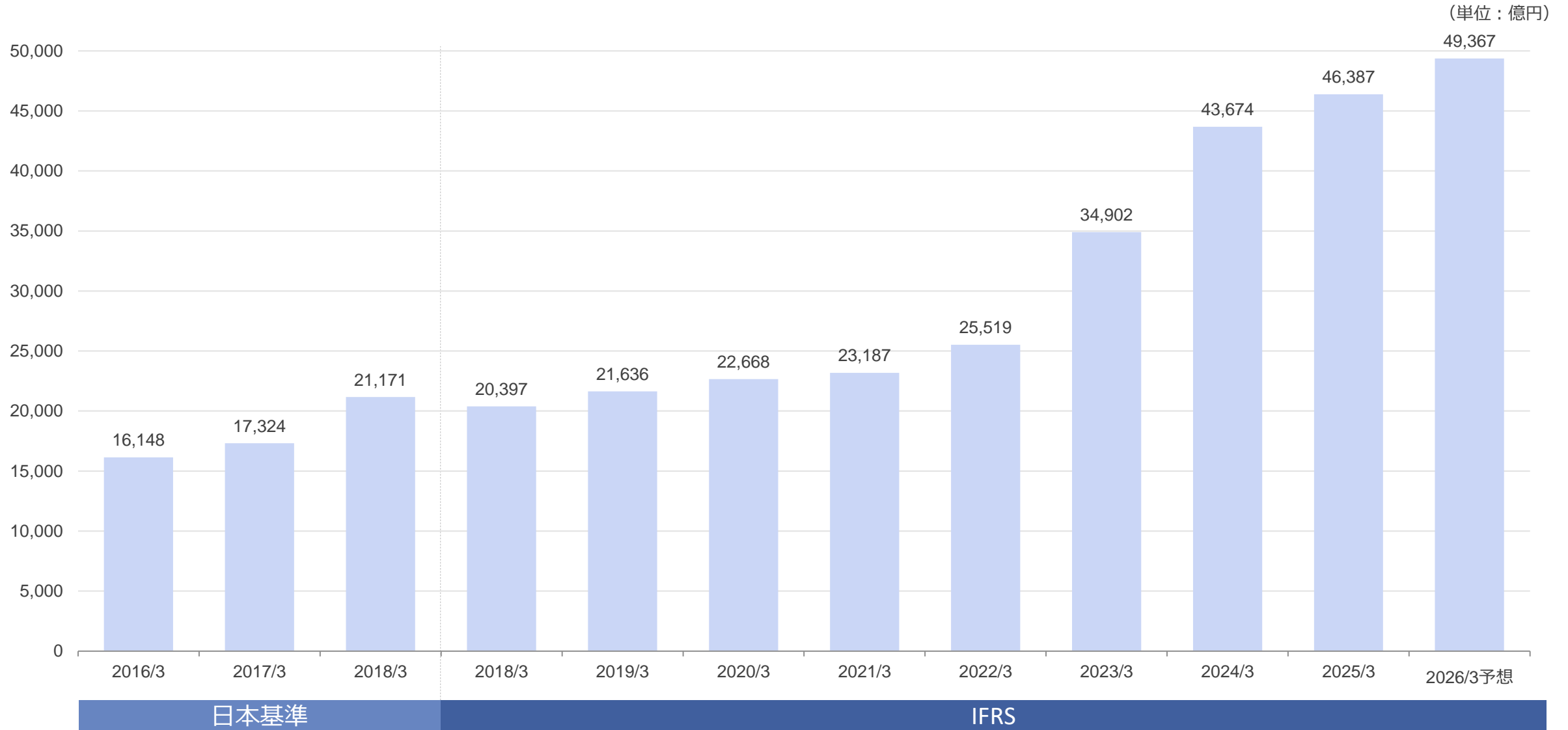
# 4

## 巻末資料 3. 中長期財務トレンド

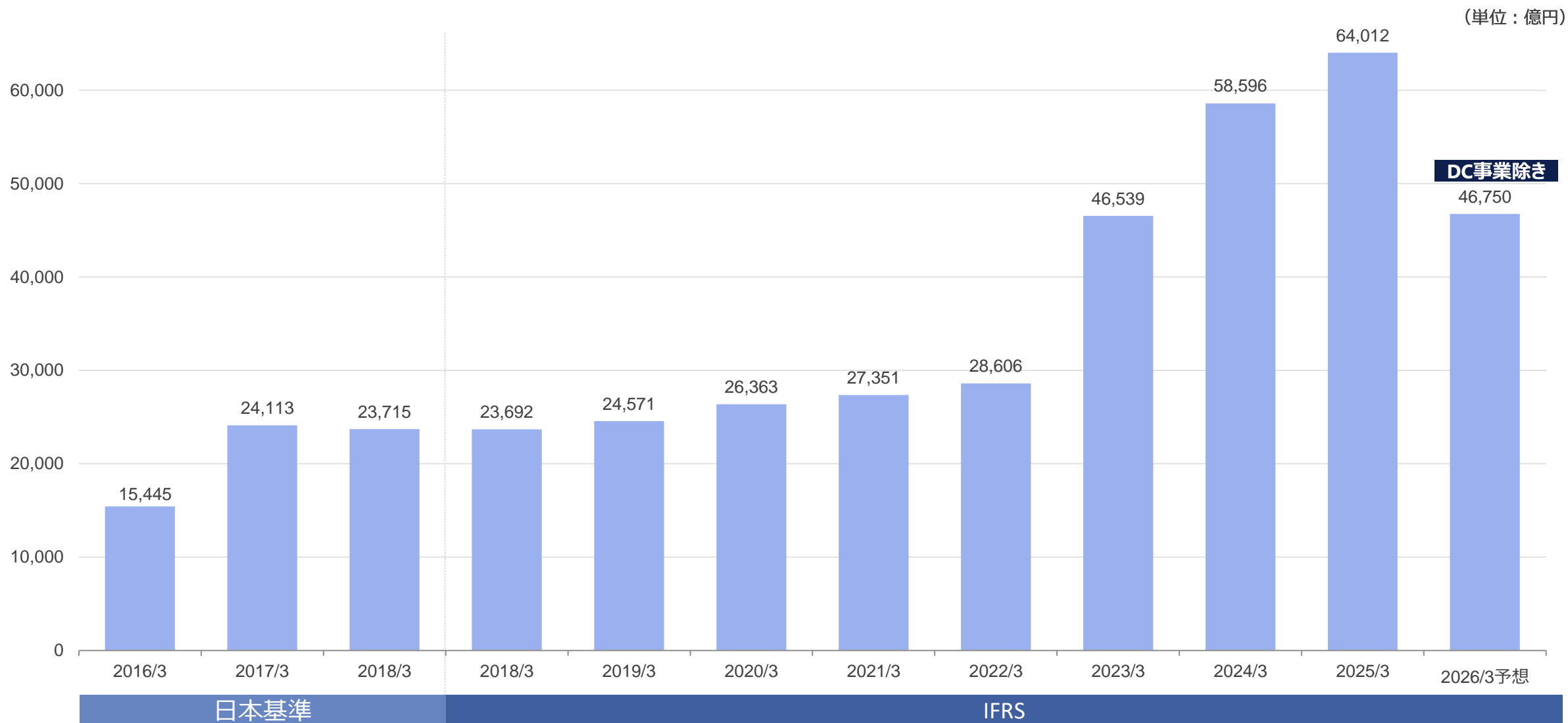
1. 2025年3月期実績
2. 2026年3月期(2025年度)の取組方針
3. 2026年3月期 業績予想
4. 巻末資料
  1. 人財・組織力の最大化、サステナビリティ経営
  2. 決算・業績予想値の詳細
  3. 中長期財務トレンド



# 売上高の推移



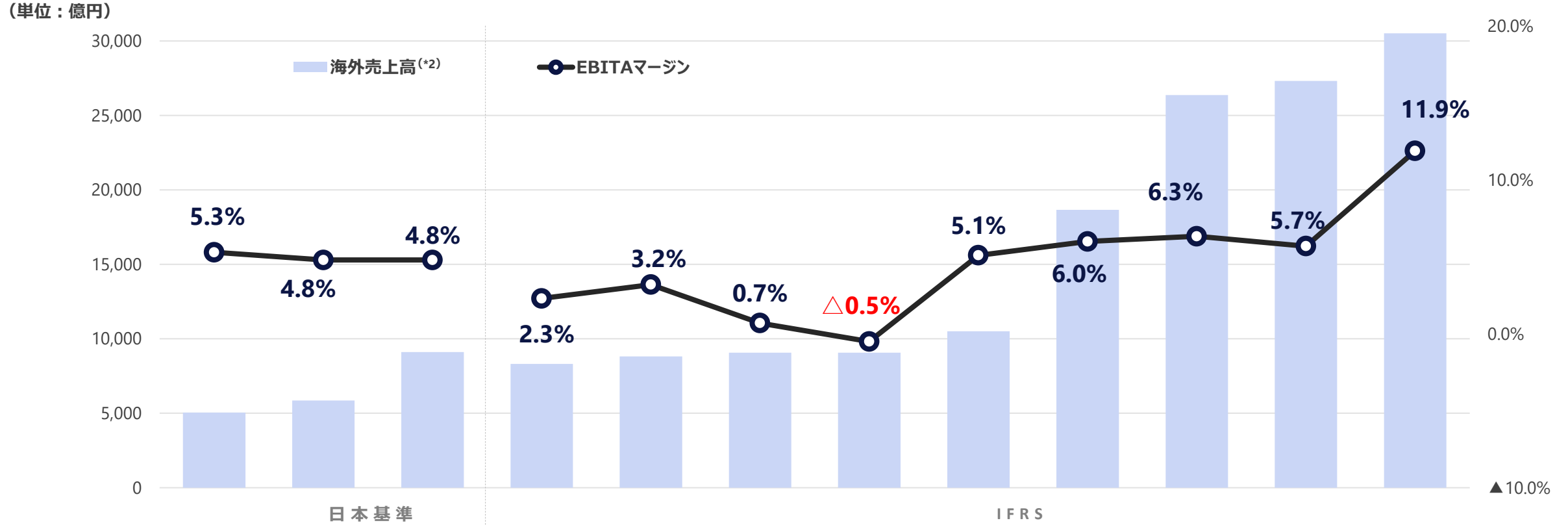
# 受注残高の推移



(\*) 2026年3月期予想の受注残高には、データセンター（DC）事業の数値を含まない。



# 海外売上高と利益率の推移 <sup>(\*1)</sup>



	2016/3	2017/3	2018/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3	2025/3	2026/3 予想
海外売上高 <sup>(*2)</sup>	5,044	5,863	9,111	8,313	8,811	9,067	9,072	10,505	18,661	26,363	27,314	30,527
EBITA <sup>(*3)</sup>	266	282	434	194	283	64	▲45	531	1,116	1,665	1,547	3,640

(\*1) 2017年3月期までは旧グローバルセグメントの値、2018年3月期以降は北米セグメント、EMEA・中南米セグメント、中国・APACの合計値。2023年3月期以降はNTT Ltd.連結影響を含む海外セグメントの値。

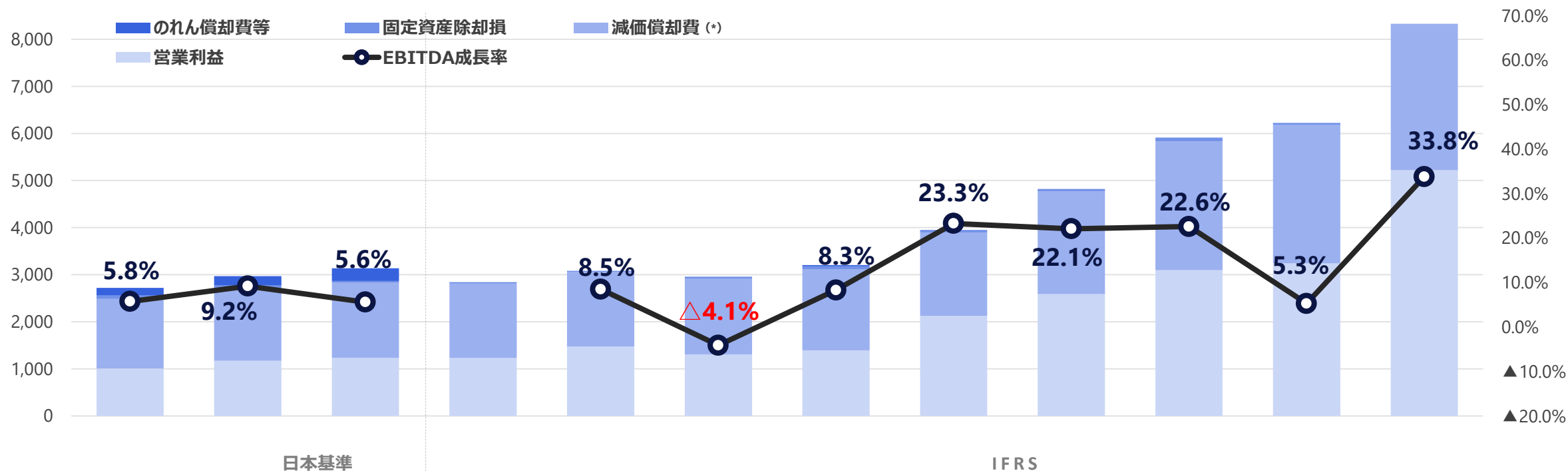
(\*2) 外部顧客向け売上高。

(\*3) EBITA (日本基準) = 営業利益 (日本基準) + 買収に伴うのれん・PPA無形固定資産の償却費等

EBITA (IFRS) = 営業利益 (IFRS) + 買収に伴うPPA無形固定資産の償却費等

# EBITDAの推移

(単位：億円)

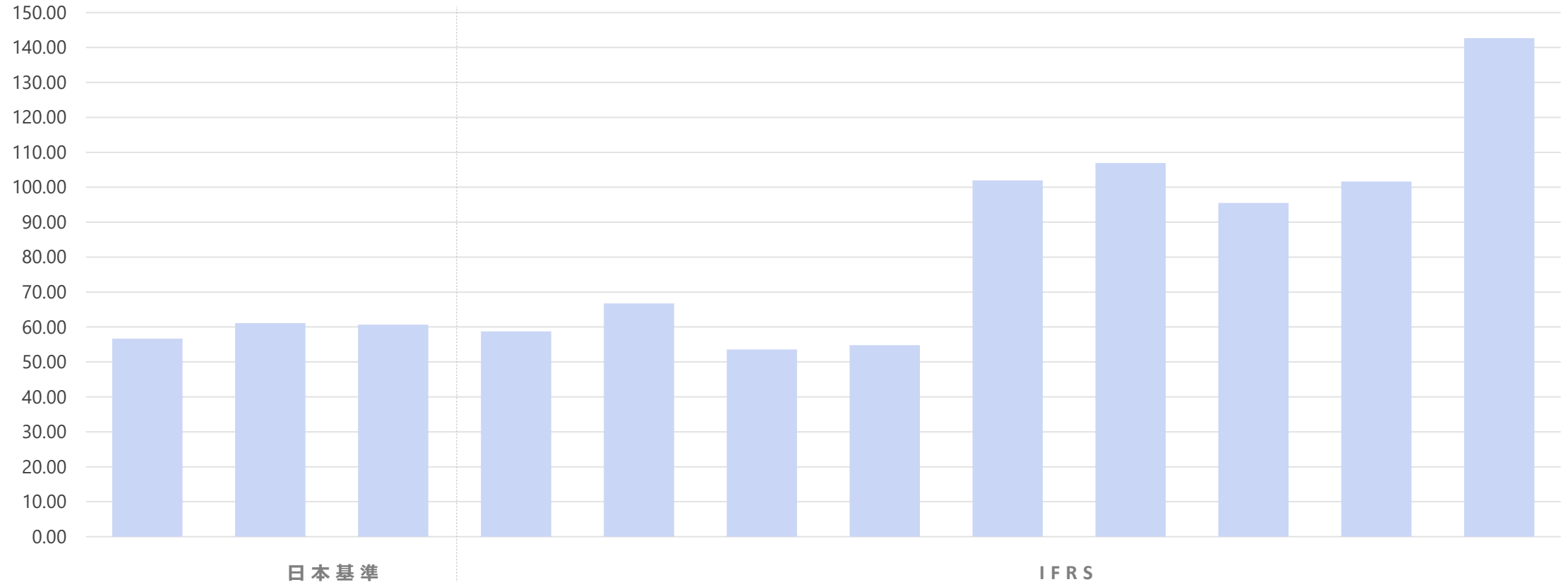


	日本基準			IFRS								
	2016/3	2017/3	2018/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3	2025/3	2026/3 予想
営業利益	1,008	1,171	1,235	1,231	1,477	1,309	1,392	2,126	2,591	3,096	3,239	5,220
減価償却費(*)	1,479	1,545	1,600	1,581	1,580	1,609	1,716	1,770	2,181	2,735	2,939	3,110
固定資産除却損	72	54	32	31	27	29	68	51	49	83	48	0
のれん償却費等	160	200	269	-	-	10	27	2	0	0	0	0
<b>EBITDA</b>	<b>2,721</b>	<b>2,971</b>	<b>3,137</b>	<b>2,842</b>	<b>3,084</b>	<b>2,957</b>	<b>3,203</b>	<b>3,949</b>	<b>4,822</b>	<b>5,914</b>	<b>6,225</b>	<b>8,330</b>

(\*) 2020年3月期以降はリース償却費を含めずに算出。

# EPSの推移

(単位：円)



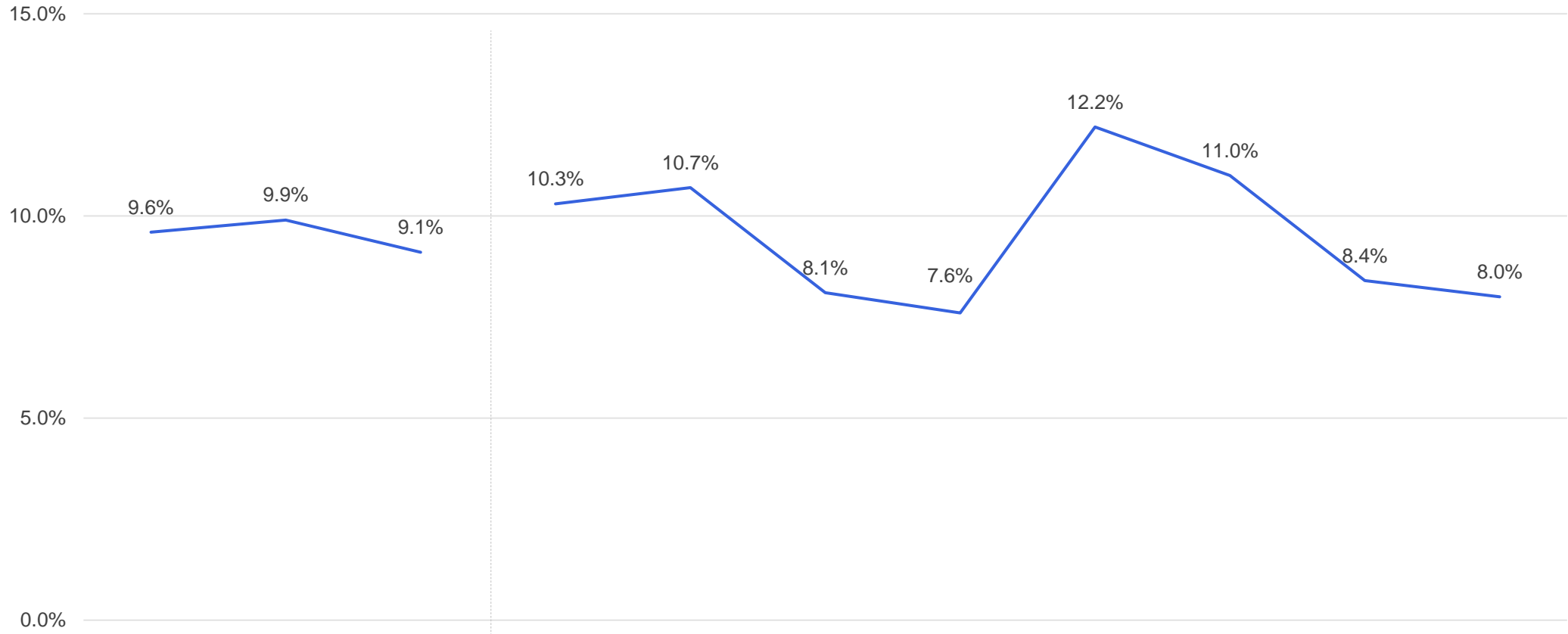
	2016/3	2017/3	2018/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3	2025/3	2026/3 予想
当社株主に帰属する 当期利益 (億円) <sup>(*1,2)</sup>	794	857	851	824	936	751	768	1,430	1,500	1,339	1,425	2,000
EPS (円) <sup>(*3)</sup>	56.64	61.15	60.68	58.75	66.75	53.58	54.79	101.95	106.95	95.48	101.60	142.67

(\*1) 日本基準では「親会社株主に帰属する当期純利益」。

(\*2) 日本基準の値は、のれん償却費等（減損損失を含む）を調整。

(\*3) 2017年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で株式分割を実施しており、当該株式分割を考慮した額を記載。

# ROE<sup>(\*1)</sup>の推移



	日本基準			IFRS							
(単位: 億円)	2016/3	2017/3	2018/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3	2025/3
当社株主に帰属する <sup>(*2,3)</sup> 当期利益	794	857	851	824	936	751	768	1,430	1,500	1,339	1,425
期末自己資本 <sup>(*3)</sup>	8,233	9,046	9,633	8,262	9,257	9,397	10,729	12,709	14,524	17,192	18,305

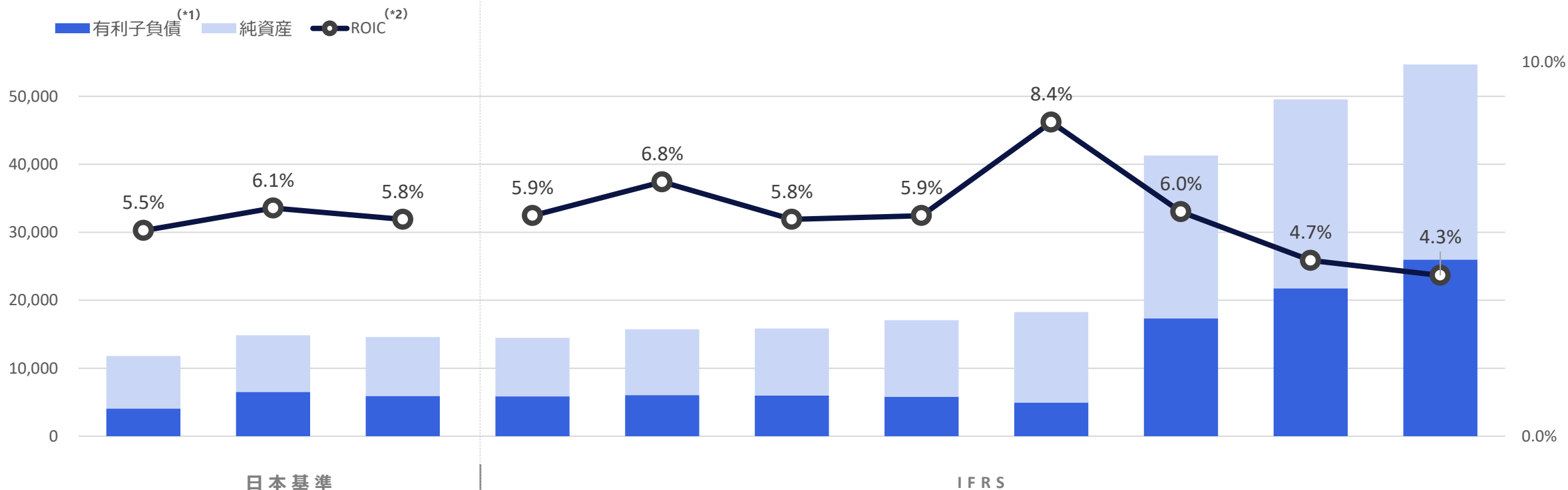
(\*1) ROE = 当社株主に帰属する当期利益 / 期中平均自己資本

(\*2) 日本基準では「当社親会社に帰属する当期純利益」。

(\*3) 日本基準の値は、のれん償却費等（減損損失を含む）を調整。

# ROICの推移

(単位：億円)

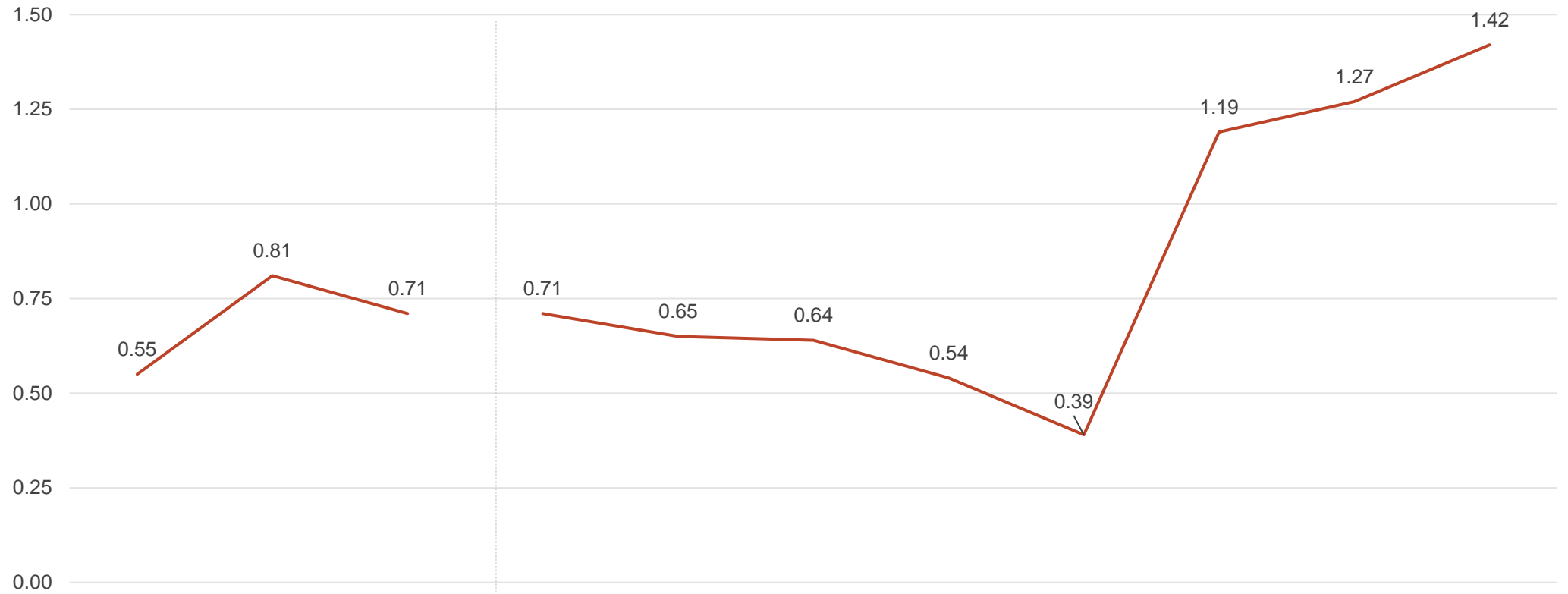


	日本基準			IFRS							
	2016/3	2017/3	2018/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3	2025/3
営業利益	1,008	1,171	1,235	1,231	1,477	1,309	1,392	2,126	2,591	3,096	3,239
実効税率	33.06%	30.86%	30.86%	30.86%	30.62%	30.62%	30.62%	30.62%	30.62%	30.62%	30.62%
純資産	7,736	8,337	8,688	8,605	9,668	9,874	11,265	13,283	23,964	27,804	28,685
有利子負債 <sup>(*)</sup>	4,070	6,508	5,920	5,863	6,050	5,980	5,789	4,965	17,319	21,753	25,991

(\*) 日本基準の値は、借入金、社債、リース債務の合計。IFRSの値は、借入金、社債の合計。

(\*) ROIC = (営業利益 × (1-実効税率)) / (期中平均純資産 + 期中平均有利子負債)

# D/ELレシオ<sup>(\*1)</sup>の推移



日本基準

IFRS

	2016/3	2017/3	2018/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3	2025/3
純資産	7,736	8,337	8,688	8,605	9,668	9,874	11,265	13,283	23,964	27,804	28,685
(再掲)純資産 非支配持分	327	315	350	343	411	477	536	574	9,440	10,612	10,380
有利子負債 <sup>(*2)</sup>	4,070	6,508	5,920	5,863	6,050	5,980	5,789	4,965	17,319	21,753	25,991

(\*1) D/ELレシオ = 有利子負債 / (純資産 - 非支配持分)

(\*2) 日本基準の値は、借入金、社債、リース債務の合計。IFRSの値は、借入金、社債の合計



# 配当性向の推移

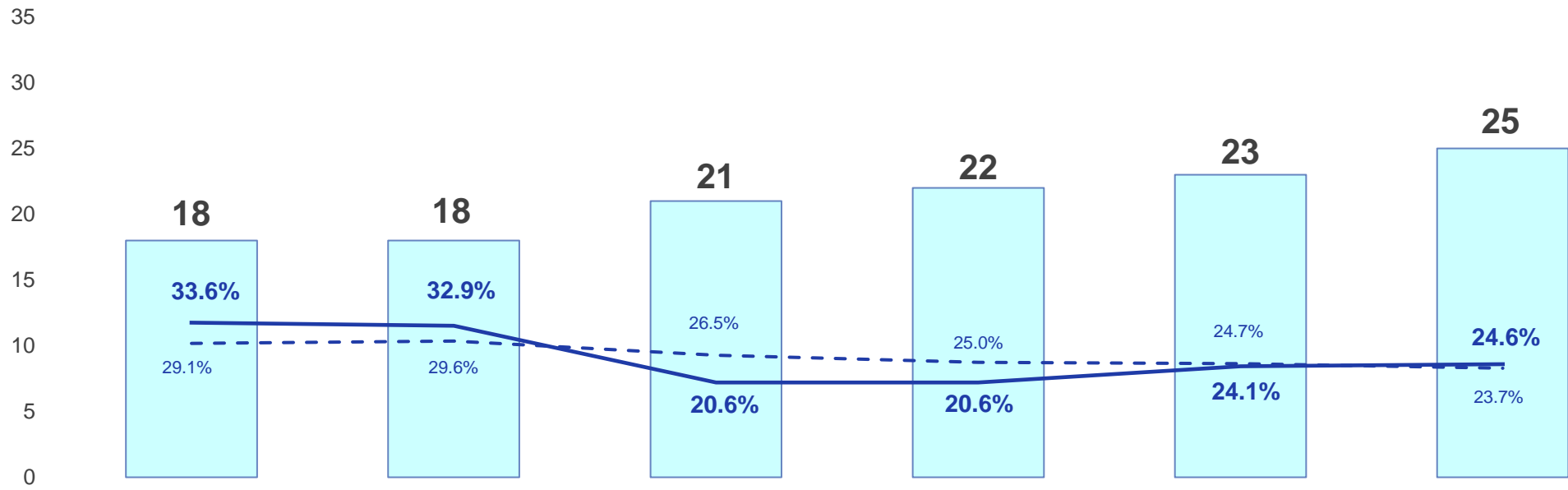
(単位：円)

100.0%  
90.0%  
80.0%  
70.0%  
60.0%  
50.0%  
40.0%  
30.0%  
20.0%  
10.0%  
0.0%

1株あたり配当金

配当性向（単年）

配当性向  
（過去5年加重平均）  
(\*)



IFRS

	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3	2025/3 予定
当社株主に帰属する <b>当期利益</b> (億円)	751	768	1,430	1,500	1,339	1,425
<b>1株あたり配当金</b> (円)	18	18	21	22	23	25
<b>配当総額</b> (億円)	252	252	295	308	322	351
<b>TSR (保有期間5年)</b> (%)	100	166.4	236.3	172.4	241.5	268.3

(\*) 過去5年加重平均において、2017年3月期以前は日本基準の値を使用。

# 免責事項

Gartner®, Market Share: Services, Worldwide, 2024, Neha Sethi et al., 11 April 2025, Vendor Revenue Basis.

本書に記載するGartnerのコンテンツ (以下「Gartnerコンテンツ」) は、Gartnerシンジケート・サブスクリプション・サービスの一部としてGartner, Inc.(以下「Gartner」)が発行したリサーチ・オピニオンまたは見解を表すものであり、事実を述べているものではありません。Gartnerコンテンツの内容はいずれも、そのコンテンツが発行された当時の内容であり、本書が発行された日の内容ではありません。また、Gartnerコンテンツに記載されている見解は予告なく変更されることがあります。

Gartnerは、Gartnerリサーチの発行物に掲載された特定のベンダー、製品またはサービスを推奨するものではありません。

また、最高のレーティング又はその他の評価を得たベンダーのみを選択するようにテクノロジーユーザーに助言するものではありません。

Gartnerリサーチの発行物は、Gartnerリサーチの見解を表したものであり、事実を表現したものではありません。

Gartnerは、明示または黙示を問わず、本リサーチの商品性や特定目的への適合性を含め、一切の責任を負うものではありません。

GARTNERは、Gartner Inc.または関連会社の米国およびその他の国における登録商標およびサービスマークであり、同社の許可に基づいて使用しています。All rights reserved.

**NTT DATA**